

// ■トラック 1

// BGM 夏・森の中の洞窟

// SE 木製の観音扉を開ける音

// SE 背中を押す音 (どんっ)

// SE 前のめりに土の上を歩く音 2、3
歩

// SE 木製の観音扉が閉まる音

// SE 男性が周りを見渡す布音

// SE 左右から地数いてくる足音

// SE 左右から近づいてくる鈴の音

// めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

1 「くふふ… (同時)」

// おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

「ふふ… (同時)」

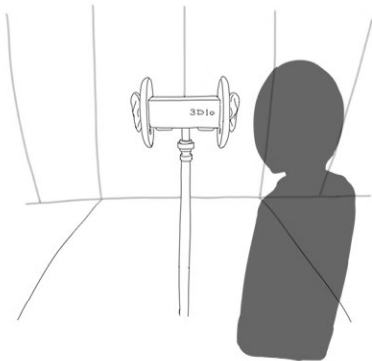
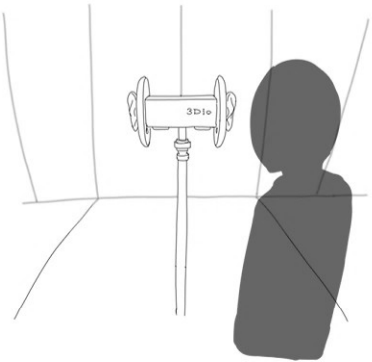
// めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

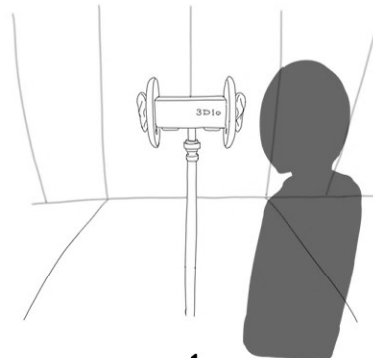
「くふふ… ようこそ供物

狐神の供えものとして…

犯されまくる祠へきてしまったのお」

2





1

／おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

「ふふ…こうなったらもう逃げられんぞ
お前はおきつたちのものじゃ」

//SE 足音停止 鈴音停止

／めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「くふふ…そうじゃ

この祠からはもう逃げられん
一生供えものとして
犯されまくるのじゃ」

//SE 男性が身じろぐ布音

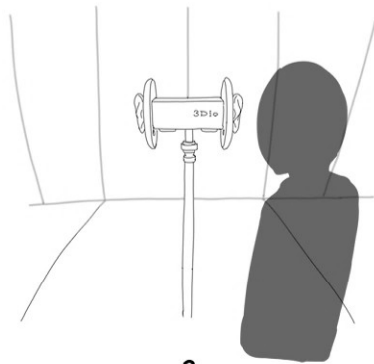
//SE 男性が一步退く足音

／おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

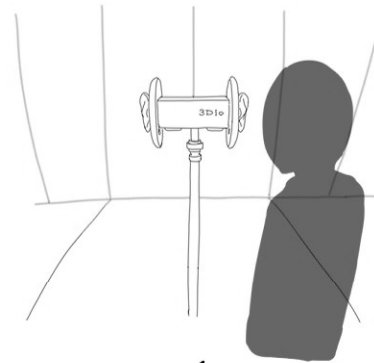
「おやおや どうしたのじゃ？
怖いのか？ それとも…くふふ
犯されると知って
もう興奮してしまったのか？」

／めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「だとしたら…じゅるり たまらんのう
まだなにもしてないのに こんな反応を
見せられると…くふふ」



2



1

「供物とこの狭い祠で密着エッチ…」

めきつも今から楽しみじゃ」

／＼めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「安心せい ここへきてしまったからには…
どすけべにお前の体を存分にもてあそん
でやるからな？ 供物」

／＼おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

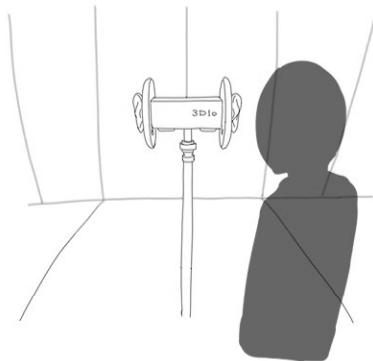
「ふふ そうじゃぞ…」

おきつたちのやりたい放題

供物であるお前の若くてうまそうな体…

たあ…ぷり 味わせてもらおうからな？

じゅるり…」



2

／＼めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「はあ… すでにもう…」

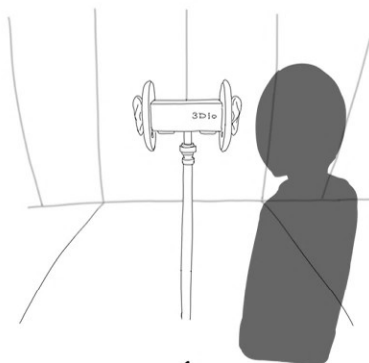
よだれが止まらなくなってしまうた

じゅるり… ここからでもわかるぞ」

／＼めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「お前は美味しそうな匂いをしとる

ふふ…これはオスの匂いじゃ」



1

//おきつ・右側近くで声を出さずに囁きます

「はあ はあ… おきつにもわかるぞ

これはメスを欲しておるオスの匂いじゃ
ふう… はあ これはたまらん」

//めきつ・左側近くで声を出さずに囁きます

「んう… こんな匂いを嗅がされたら… んふ
めきつたちももう はあ はあ…」

//おきつ・右側近くで声を出さずに囁きます

「さあ どうしてやろうかのう
まずは… どこから美味しくいただいて」

//SE 男性が身じろぐ布音

//めきつ・左側近くで声を出さずに囁きます

2
「ん… なんじゃ？」

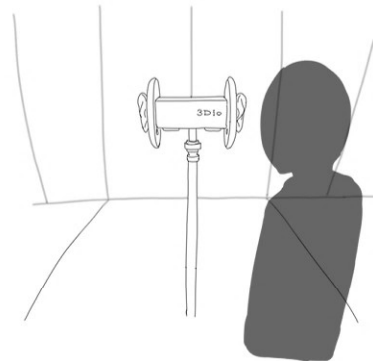
//おきつ・右側近くで声を出さずに囁きます

「…む？ まさか

二人に同時に犯されるのか…
じゃと？」

//めきつ・左側近くで声を出さずに囁きます

3
「ふふ… 何をいまさら言っておる
めきつたちはこの村の狐神じゃ」



1

／めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「お前はそれのお供えものとして
今日…村から選ばれたのじゃ」

／おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

「そうじゃ だからお前はおきつたちのもの
何をされても文句は言えんのじゃ」

／めきつ・左側近くで声を出さずに囁き
ます

「ふふ それに…」

村の者もよくわかっておる
どういう供えものが喜ばれるか」

2

／おきつ・右側近くで声を出さずに囁き
ます

「やはり若い体はうまそうじゃ

ほら… お前は真ん中で」

／SE 男性が身じろぐ音

／SE 男性がその場でジリツと動く足音

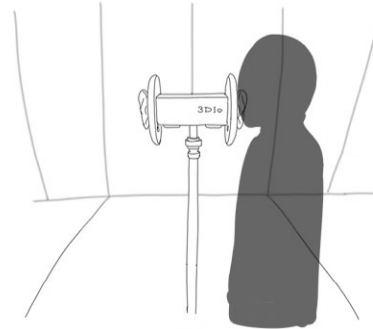
／めきつ・左側近くから左耳元に移動し
ながら声を出さずに囁きます

「そのまま動いちゃだめじゃぞ？」

(左耳元へ近づきながら)
めきつは左側から…」

3

／SE 左耳元に移動する際の足音



//SE 移動の際のわずかな鈴音

//SE 抱きつく布音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

1 「ぎゅー んふふ」

//SE 右耳元に移動する際の足音

//SE 移動の際のわずかな鈴音

//おきつ・右側近くから右耳元に移動しながら声を出さずに囁きます

「んふふ」

おきつは右側から

ぎゅーっと抱きついてやる（移動）」

//SE 抱きつく音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ほれほれ どうじゃ」

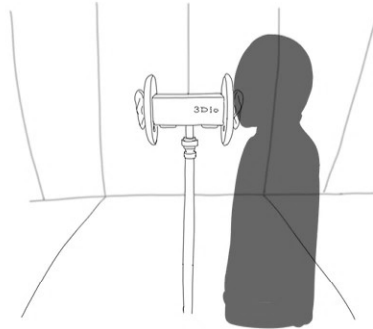
//めきつ・左耳元で無声で囁きます

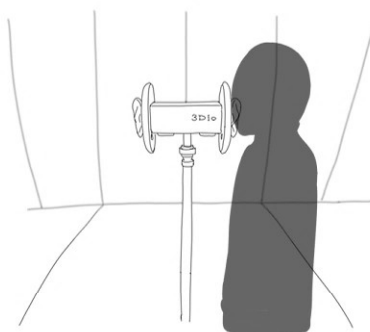
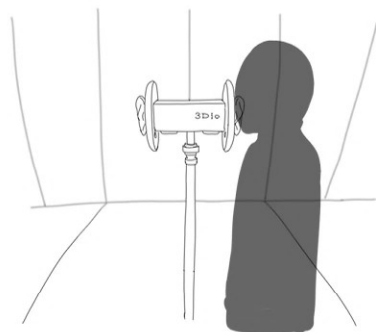
「めきつたち二人に密着されて嬉しいのか？」

ほれほれ… 尻尾も…

もふもふと当たっておるぞ？」

//SE 尻尾が当たる布音





//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「ふふ…せっかくじゃ

お前にも おきつたちの
匂いをつけてやろう
足から…ほうれ
お尻の方にもふもふしてやろう」

//SE 男性が身じろぐ布音

//SE 男性がその場でジリジリと動く足
音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ほれ どうした？

動いちゃだめだと言ったはずじゃ
尻尾でもふもふされて
くすぐりたいのか？ それとも…」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

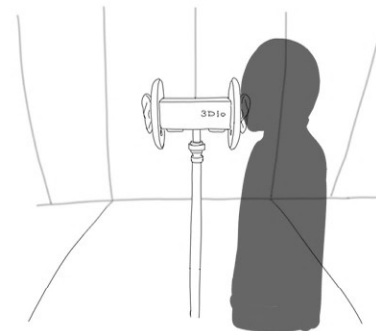
「メスの匂いに…
また興奮してしまったのか？」

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「ふふ…せっかちじゃのう
心配せんでも これからたーつぷりと
可愛がってやるぞ」

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「おきつの前で
どんな顔をして鳴いてくれるか
んふ…今から楽しみじゃ」



1

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます
「そのせいで

めきつからも…

ふう…出てしまっておる

尻尾からも 口からも

えっちな匂いが」

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

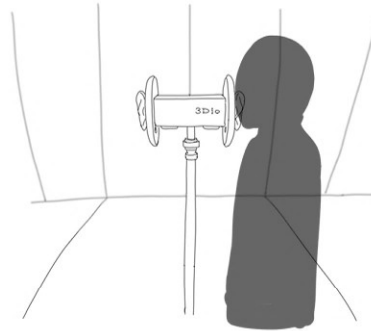
「その匂いをお前の体に擦りつけて

はあ はあ… ふふっ」

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

「これでもう…

供物はめきつとおきつのものじゃ…」



2

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「どこにも逃げられん

ずっとこの祠で供物として生きるのじゃ」

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ふふ…覚悟しておけ」

〃SE 左耳元さらに近くに移動する際の

鈴の音

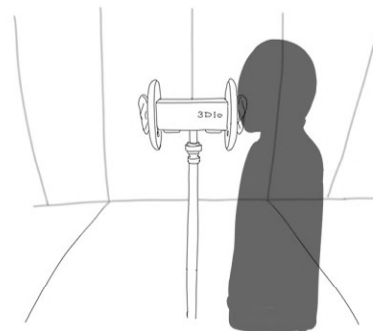
〃めきつ・左耳元から左耳元さらに近く

に移動しながら声を出さずに囁きます

「お前の精が枯れ果てるまで」

〃SE 右耳元さらに近くに移動する際の

鈴の音



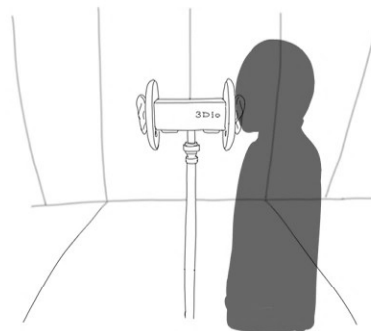
1

／＼おきつ・右耳元から右耳元さらに近くに移動しながら声を出さずに囁きます
「どスケベに」

／＼めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます
「貪りつくしてやる…」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「村のために
えっちな二匹の狐神に捧げられた
哀れな供物」



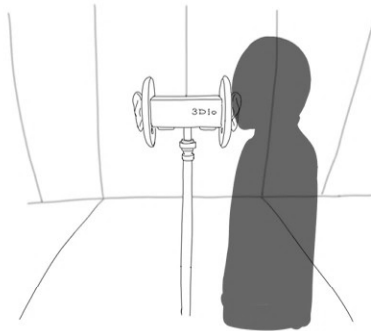
2

／＼めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「それが… おまえじゃ」

／＼めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「めきつ達が満足するまで」



4

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「おまえで

たーっぷり楽しませてもらうからな？」

／＼めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「んふふふ（同時）」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「んふふふ(同時)」

// ■トラック2

// BGM 夏・森の中の洞窟

// SE 摺りつく布音

// SE しっぽが当たる布音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んふ ほれほれ

めきつ達にぴったり密着されて
どんな気分じゃ？」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ うれしいか？
顔が赤いぞ くくく」

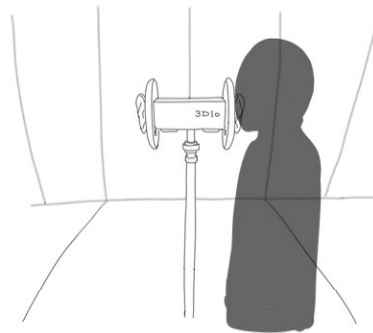
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「胸や腰を押し付けられて：
興奮しておるのか？」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ うぶなやつじゃ
腕に抱きつくようにして
胸を当てて やろう」

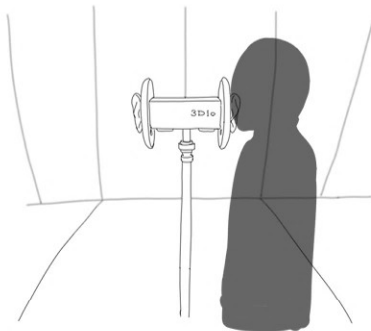
// SE 胸を押し当てる音

// SE わずかに鳴る鈴音

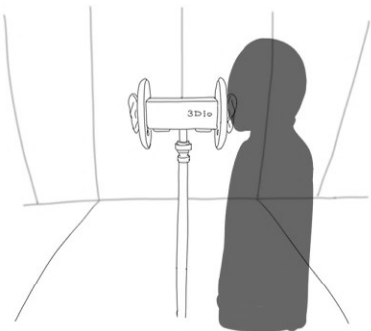
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ほれほれ めきつの胸はどうじゃ？
柔らかくて興奮するじゃろ」



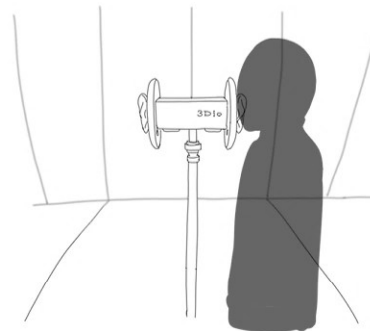
1



2



3



1

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「ふふ… ありがたく思え」

狐神の胸をこうして触れるなんて
供物であるお前だけだからのう」

／／めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ほーれ もつとぎゅーつてしてやろう
胸の形が変わるくらいぎゅーつと…
ふふっ」

／／SE 胸を押し当てる音

／／SE わずかに鳴る鈴音

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「では おきつも…」

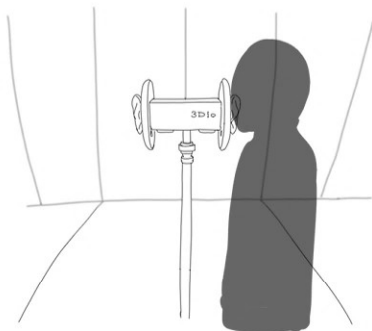
くくっ 二人で挟み込んでやろう」

／／SE 胸を押し当てる音

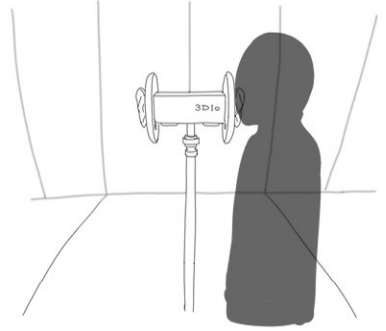
／／SE わずかに鳴る鈴音

／／めきつ・左耳元で無声で囁きます
「どうじゃ… 四つの胸に挟まれた感想は？
ほれ… また顔が赤くなっておるぞ」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「くく… そんなに興奮しておるのか？
まだ胸を当てているだけなのに…
これは犯しがいがあるのう」



2



1

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます
「言っておくが」

まだまだこんなものではないぞ
めきつ達は…

ん あ なんじゃこれは？」

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

「おい おまえ」

さつきから

何か硬いものが当たっておるぞ

おきつのふとももに… んう…

まさかこれは…」

2

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「勃起… してしまったのか？」

なあ そうなんじゃろ？」

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

「しょうがない奴じゃ」

こうなってしまうてはいたしかたない」

3

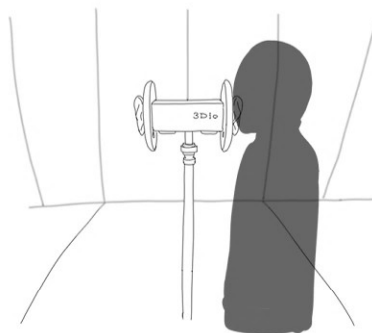
〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「それでは節操のないお前のこのちんぽを…
衣の外に出してやろう」

〃SE わずかに鳴る鈴音

〃SE 男性のズボンを脱がす音

〃SE 男性器があらわになる音



//おきつ・右耳元で無声で囁きます
 「おー出てきたぞ これが供物のちんぼだな
 大きさはそれほどじゃが くくつ…
 元気に反り勃っておるわ」

1

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
 「くくく 元氣よのお
 あまり刺激を与えて
 いきなり果ててしまってもつまらん…
 まずは…」

//SE 左耳元にさらに近づく際のわずかな鈴の音

//SE 左耳元さらに近づく布音

//めきつ・左耳元から左耳元にさらに近づいて声を出さず囁きます

2

「て・こ・き・で
 もてあそんでやろうかの？」

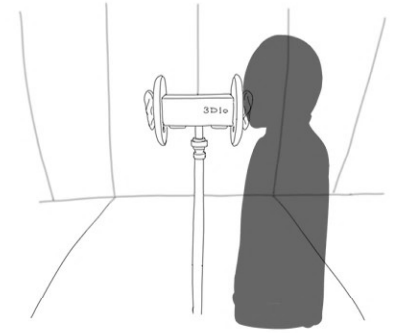
//SE 右耳元にさらに近づく際のわずかな鈴の音

//SE 右耳元さらに近づく布音

//おきつ・右耳元から右耳元にさらに近づいて声を出さず囁きます

「では おきつは右から…」

//SE くハスを指で押さえる肌音



1

〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「めきつは左から…」

〃SE。へニスを指で押さえる肌音

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふ… おまえのちんぽ

勃起してはいるが 皮を被っておるのう」

2

〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「これでは亀頭が見えないではないか？」

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「情けない

これでは子供のちんぽではないか？」

3

〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くく… でもおきつ 見てしろこれを？」

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ほほう…

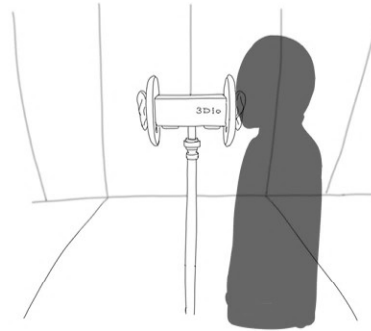
また勃起して大きくなったではないか」

〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ 言われているだけでたまらんか？
では… こう弄ばれたら

どうなるのだろうか？」

4



1

//SE 手こきに合わせて鈴がかすかに揺れる音

//SE 手こきの際の布音

//SE 手こきする粘液音 BPM50位

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「ほーれ どうじゃ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元

//めきつ・右耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「先っぽを優しく撫でて… やると…」

んふふ どうした？ 跳ねておるぞ？」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

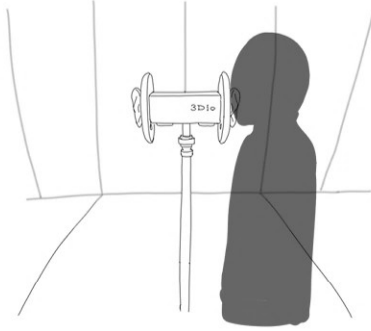
//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

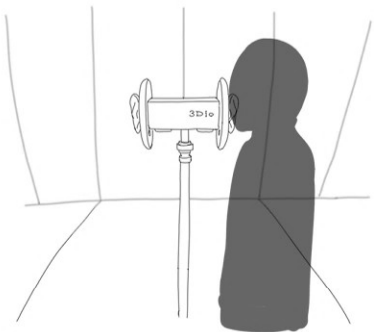
「まだ

皮を被った先っぽを撫でてるだけなのに くくっ… 今にもイキそうな反応だなあ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元



2



//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「はあ ふう…」

小さいわりには敏感のようじゃ」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

1
「小さなちんぽをガチガチに固くして
そんなに興奮しておるのか？ きひひ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元

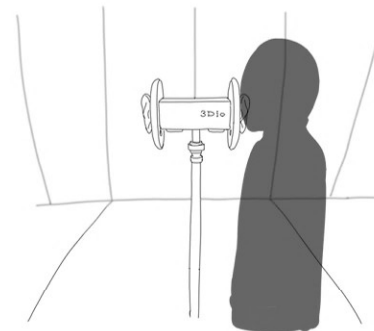
//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「それに… くひひ 息があらいで？
供物よ」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止



1

//嬉しそうに

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ 供物…」

お前もしや… (強調) 童貞… か？」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んはっ… そうなのか供物

おまえは童貞なのか？」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「しかし うむ

そう仮定すれば

この反応も納得がいくのう」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

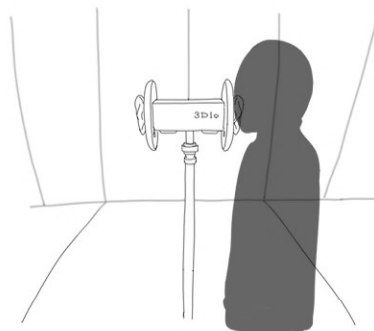
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「皮被りのちんぽの上に童貞か

くひひっ こいつはまったく…

村の者も とんでもない奴を
寄こしたものじゃ」

2



//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ではこうして

ちんぽを触られるのも初めてか？

ふふ どうじゃ

二人にしごかれてたまらんじゃろ」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「童貞のお前には…

みっともなく射精するのがお似合いじゃ
きひひ ほーれ

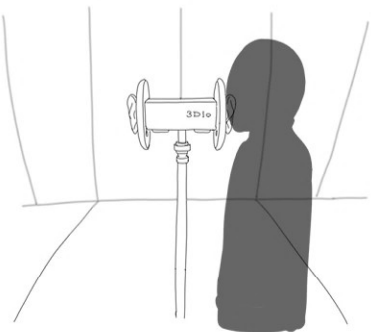
被ってる皮を剥いてやろうかのう」

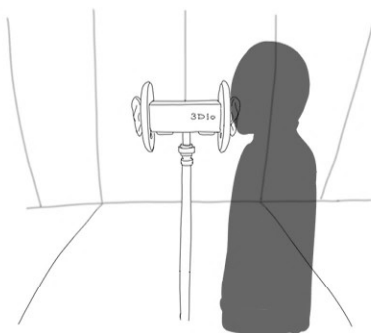
//SE やや激しく揺れる鈴の音

//SE 手こきする粘液音 BPM70位

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止





1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「こうすれば ん ふう
隠れてる亀頭も出てくるじやろ
んっ はぁ んっ」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「くくっ どうした
また息が漏れておるぞ
童貞ちゃんぽには
少々刺激が強すぎたかのう」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

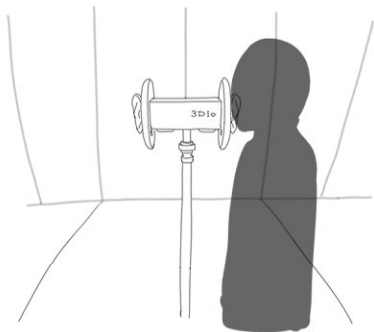
//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ただそういう反応を見せられると
きひひ おきつはもつといじめたくなる」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「こうなったら無理やりにでも
んっ んっ はぁっ…」



//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

1 「おおー 出てきたぞ
皮が剥けて亀頭が ふふ…

さすがは童貞
使っていないから綺麗な色をしとる」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止

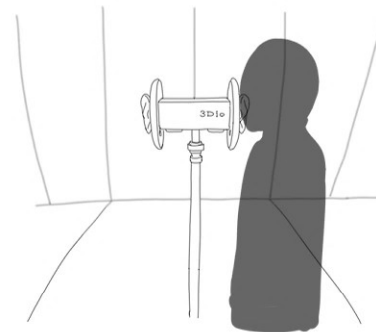
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「くくっ っ」から

むき出しのカリ首に指をひっかけて
うりうりうりー どうじゃ どうじゃ？」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ははっ

亀頭のわれめから

ぐちゅぐちゅと先走りの

エロい汁が出てきたぞ？」

情けない きひひ 情けないのお」

//BGV めきつ 手つき中の吐息 左耳

元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そのぐちゅぐちゅになった亀頭を

手のひらで撫でまわされるのも…

きひひ

ほれ… 感じとる感じとる ひひひ」

//SE 男性が身じろぐ布音

//BGV おきつ 手つき中の吐息 右耳

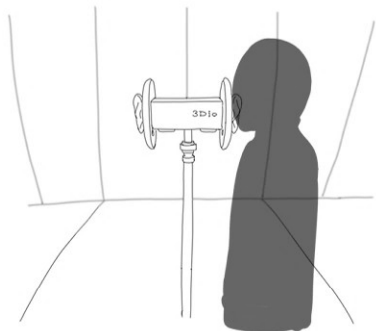
元

//BGV めきつ 停止

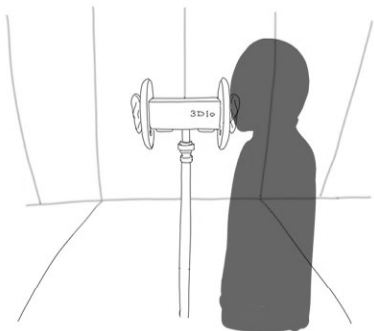
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ん… なんじゃ？」

今にも泣きそうな顔で めきつを見て
初めての手こきに感動しておるのか？」



2



1

「くくく
やはり童貞はいじめがいがあるのう
ちようどいい…
おきつたちが教えてやろう」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ほれ… こっちはどうなっておるかのう
乳首も見せてみい」

//SE 男性が上着を脱がされる布音

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

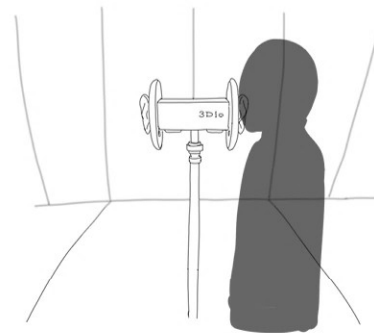
//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「うわ… なんじゃこれは？
乳首も勃起しておるではないか？」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止



//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

1 「ふう はあ 感じておるのか？ ええ？
乳首も固くして 初めての手こきで…
はあ はあ

「ここは？ ここはどうじゃ？」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

2 「亀頭だけじゃないぞ ほれ
こっちのタマはどうなっておるかのう」

//SE 玉を触る粘着音

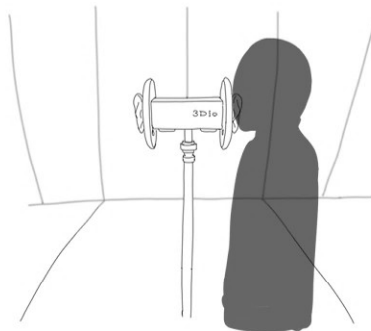
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

3 「んっ… あっ… ふふっ
思ったとおりじゃ

ぱんぱんに膨れ上がっておる
こうして揉まれるのも気持ちいいのか？」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「はあ はあ…」

亀頭とタマを一緒にうりうりされて…

くくっ

なんじゃ

メスみたいな声が出てきておるぞ」

//BGV おきつ 手つき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

1 「ん… どうしたんじゃ？」

言いたいことがあるなら言ってみい」

//間3秒

//BGV めきつ 手つき中の吐息 左耳元

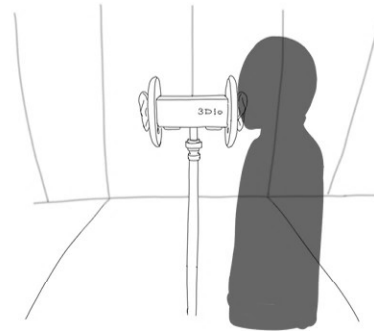
//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「なに？ やばい… じゃと？」

それはこのちんぽが射精しそうという
ことか？」

//BGV おきつ 手つき中の吐息 右耳元



1

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「なんじゃ もうイキそうなのか？」

んっ くっ

初めての手こきに

我慢できなくなってしまったか」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「どうやら亀頭は敏感すぎたようじゃ
きひひ では… これならどうじゃ」

//SE 手こきに合わせて揺れる鈴音

//SE 手こきする粘液音 BPM50位

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

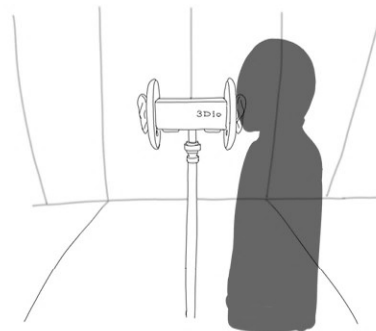
「もう一度皮を被らせてえ…」

はぁ はぁ んっ

ゆーっくりしごいてやろう」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「タマも一緒にい： 下からこう

んっ ふうっ 撫でるように

はあ んっ

これで少しは我慢できそうか？」

//BGV めきつ 手拭き中の吐息 左耳元

//SE 男性がその場でジリジリと動く足音

//SE 男性が身じろぐ布音

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「だめ： じゃと？」

あっ こら 暴れるでない」

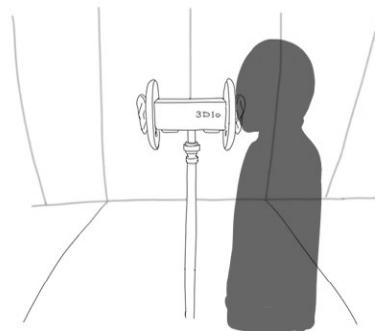
//BGV めきつ 停止

//BGV おきつ 停止

//SE 手拭きの粘着音 停止（ゆっくりと停止）

//SE 手拭きの際の布音停止

//SE 手拭きの際の鈴音停止



1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「しょうがない こうなったら…」

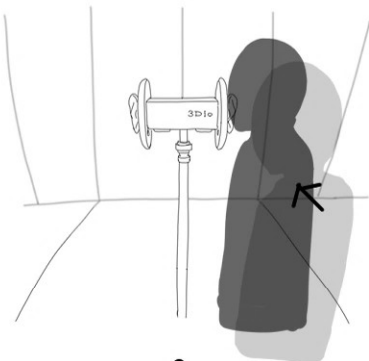
//SE 男性を押し倒す布音

//SE 男性が倒される足音

//SE 男性が押し倒される布音

//SE 左側近くから移動する際の鈴音

//SE 左側近くから移動する際の布音（
抱き着へ）



2

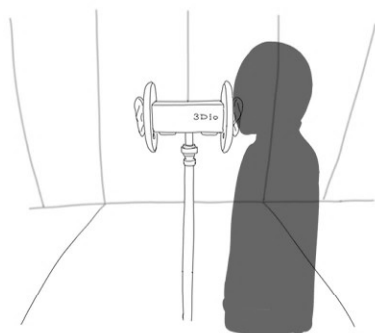
//めきつ・左側近くから左耳元さらに近
くに移動しながら声を出さず
に囁きます
「ひひひ… 押し倒されて…
これで暴れても大丈夫じゃな」

//BGV めきつ 手いき中の吐息 左耳
元

//SE 右側近くから移動する際の鈴音

//SE 右側近くから移動する際の布音（
抱き着へ）

//SE ぐハスを触る粘着音



//おきつ・右側近くから右耳元さらに近くに移動しながら声を出さずに囁きます
「ふふっ… どうじゃ それに動けまい
はぁ はぁ… 見ててやるぞ ほれ？
情けない声で鳴いてみい
ふう はっ んっ…」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//SE 手こきする粘液音 BPM70位

//SE 手こきの際の布音

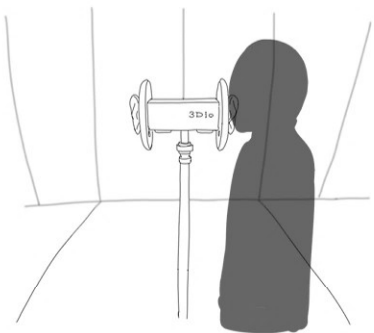
//SE 手こきの際の鈴音

//BGV めきつ 停止

1
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます
「はぁはぁ くくっ その調子じゃ
いいんじゃぞ？
だらしなーく射精して？」

2
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さずに囁きます
「童貞のお前は めきつ達の手こきで…
どろっどろの精液を
おもらし させられてしまうのじゃ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元



//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そうじゃ はぁ んっ

射精する瞬間を

おきつ達に見せるのじゃ」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ

また激しくされて声が漏れておるぞ？

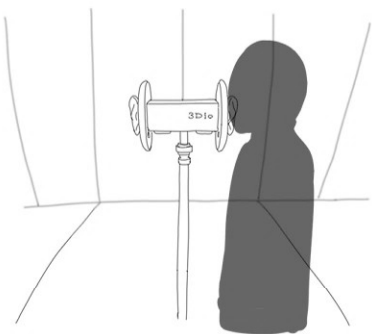
はぁはぁ みつともない声だが…

お前のことは

誰も助けにはこない…」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳元

//BGV おきつ 停止



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「お前の体は… もうおきつ達のものじゃ
このまま… 情けなく… 果て…
精液のおもらし… してしまえ
きひひひ…」

//SE 手コキする粘液音 BPM 120 位

//SE やや激しく揺れる鈴音

//BGV おきつ 手コキ中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「んあ はあ ほれ どんどん速くなるぞ」

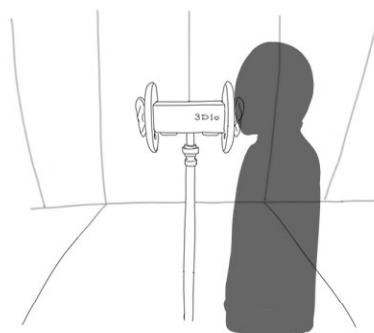
//BGV めきつ 手コキ中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「今度はもう止めてやらんぞ
このまま最後まで はあ んっ
おもらしするまで このままじゃ」

//BGV おきつ 手コキ中の吐息 右耳
元



1

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ああ、タマだけじゃなく…」

んっ くっ

ちんぼも ぱんぱんになってきたぞ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳

元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「出るのか童貞？ なあ そうなのか？」

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳

元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「あー… イっちゃうイっちゃう」

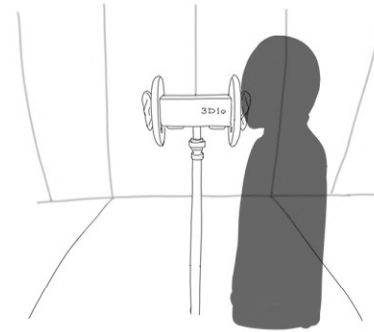
//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳

元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「もう出る 出る ひひひ」



1

//BGV おきつ 手こき中の吐息 右耳
元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「我慢しないでいいぞ イケ ほらイケ」

//BGV めきつ 手こき中の吐息 左耳
元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「情けなく精液びゅーびゅ
おもらししてしまえ」

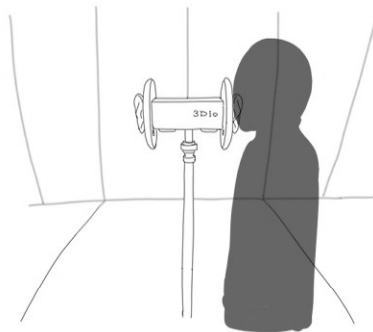
//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

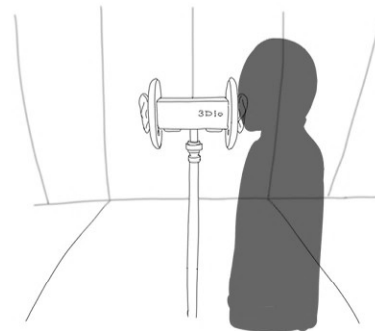
「せーの…(同時)」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「せーの…(同時)」



2



1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「びゅー…(同時)」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「びゅー…(同時)」

//SE 揺れる音鈴音 停止

//SE 手いきの際の布音 停止

//SE 手コキする粘液音 BPM120位
停止

//SE 射精音

2

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「うわっ…(同時)」

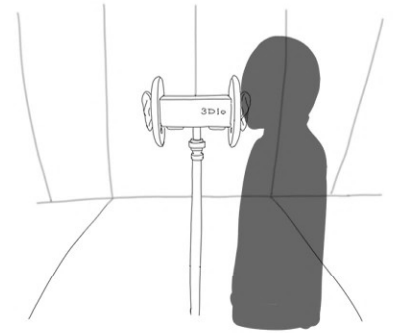
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「うわっ…(同時)」

//SE お腹に精液がかかる粘液音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「なっ… なんじゃ」



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「すごいすごい」

せーしが飛んでおるぞ」

／SE 弱い射精音

／SE お腹に精液がかかる粘液音

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「童貞ちんぼのくせに

んふ 節操無く出しておるわ」

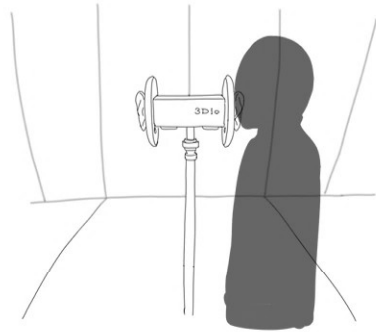
／SE 弱い射精音

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「手のなかで震えながら

あゝまたじゃ

せーしをどびゅどびゅ射精しておる」



2

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「しかも口をあんぐりあけて：

ひひひ

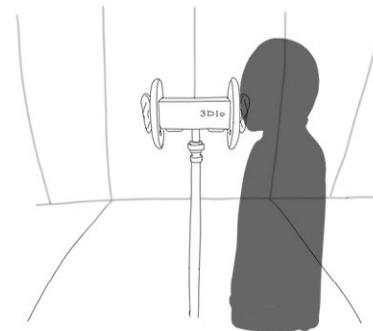
マヌケ顔じゃのう」

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んうつ：

おかげで手が

どろどろになってしまったではないか」



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

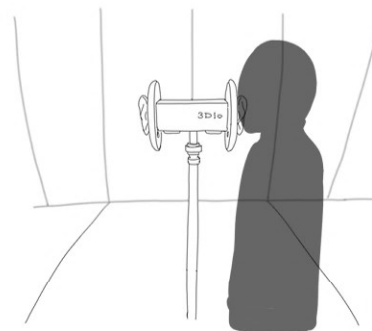
「お腹にまで飛んで：

しかもせーしが糸を引いておる」

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ： そんなに気持ちよかったか？

若いゆえに射精の勢いもすごかったのう」



2

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「もしも こんなものを腹の中で出されたら

めきつ達も身ごもってしまう

かもしれんなあ

ひひひ」

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「しかしまだお前のちんぽ元気そうじゃ

これならまだまだ しぼれそうじゃの」

／SE 男性が身じろぐ布音

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「何を言っておる

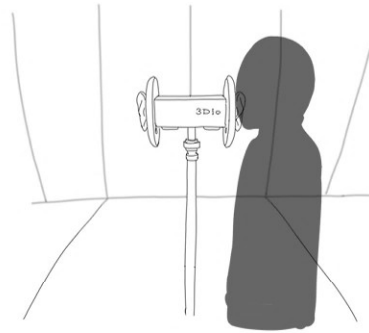
これで終わるわけがなからう」

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「もおくと気持ちよく

精液を吐き出させてやるから

覚悟するんじゃないぞ？」



1

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「おきつ達の供え物として

この祠へ来たからには

タマの中の精液が枯れ果てるまで

出ることはできんかな？

ひひひ」

／＼めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「きひひ ふふっ… ふふふふふ…（同時）」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「きひひ ふふっ… ふふふふふ…（同時）」

／＼フェードアウト

■トラック 3

//BGM 夏・森の中の洞窟

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「よいか？ 次はぁ 射精我慢」

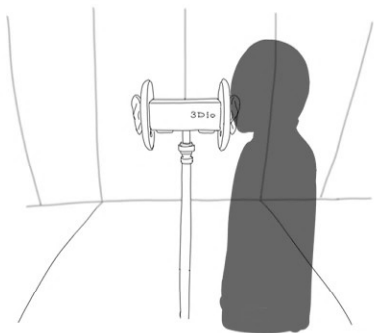
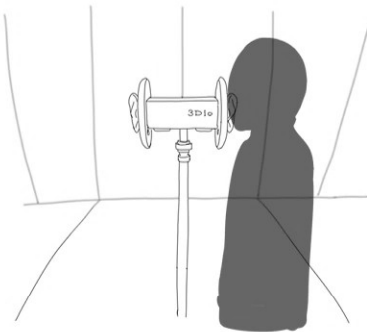
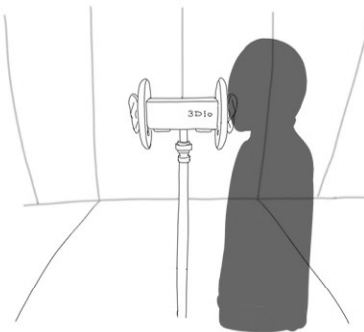
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「今からしつぽで
ちんぽをコキコキしてやろう
お前は我慢するの
射精しちやったら負け」

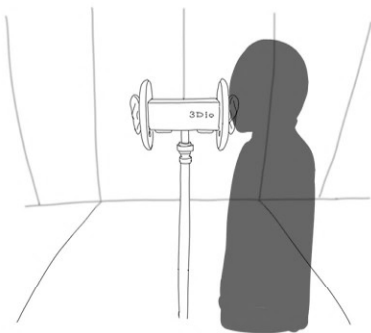
//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「くく… おきつたちが
しつぽでトロトロにしてやるからな？」

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「しかも しつぽはぁ
めきつ達も性感帯じゃからぁ…
どっちが気持ちよくなってしまおうか
勝負じゃな…」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「しかし あの反応を見ると…
ひひひ
すでに勝負はあきらかかもしれんがな」

3
「では…
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
二人の尻尾でお前のちんぽを挟んで…」
//SE 摺りつく布音





1

//SE しつぽが当たる毛音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んっ… っと そーれっ」

//SE しつぽいきの際の毛音

//SE しつぽいきする粘液音 BPM50
位

//SE わずかに揺れる鈴音

//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んふふ
お前のちんぽの熱さが伝わってきて…
なかなかよいぞ？」

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「どうじゃ… ここじやろ
お前のいじられて喜ぶところは
知っておるのじゃ
ハハ… 先つちよを責めてやろうか？
くひひ…」

//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「剥けた亀頭をしつぽでえ…」

そーれえ んっ ふっ
「しっししてやったらどうじゃ？」

//SE 男性がみじろく布音

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「くくっ… それじゃ
その反応じゃ
やはり亀頭は敏感みたいじゃの」

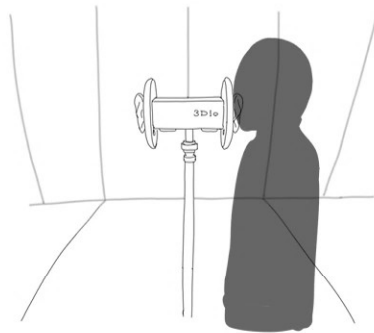
//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

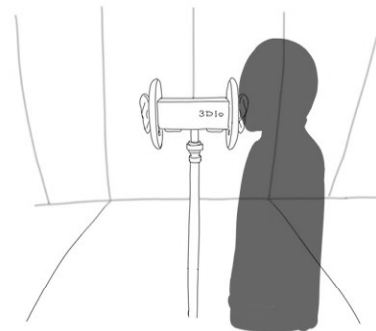
//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「きっきの手こきで味をしまつたか？
あの快感が忘れられなくて
もうびくびくしておるぞ」

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止



1



1

／めきつ・左耳元で無声で囁きます
「なんだかもう…」

今にも射精しそうな勢いじゃ
くく…でも まだだめえ」

／BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

／BGV おきつ 停止

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ほらぁ… まだまだおきつ達は

気持ちよくなっておらんぞ？

我慢じゃ 我慢 ひひひ…」

／BGV おきつ しっぱゝき中の吐息
右耳元

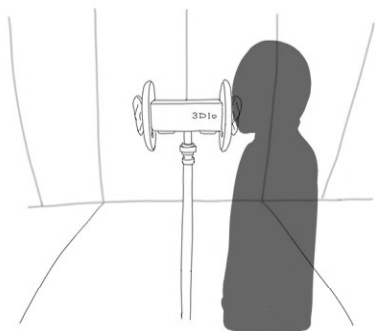
／BGV めきつ 停止

／めきつ・左耳元で無声で囁きます
「根本から抜き上げてえ…」

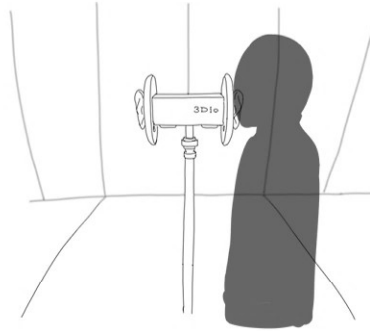
カリ首 段差を ほれほれ ここを…
いじってやろう ひひい」

／BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

／BGV おきつ 停止



2



1

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「ついさっきまで 皮をかぶっておったから
こういうのも初めてじゃろ？」
ひひひ

やはり童貞ちんぽはたまらんのう」

//BGV おきつ しっぽこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ほれえ カリか？
それともわれめか？
どこが気持ちいいんじゃ？」

//BGV めきつ しっぽこき中の吐息
左耳元

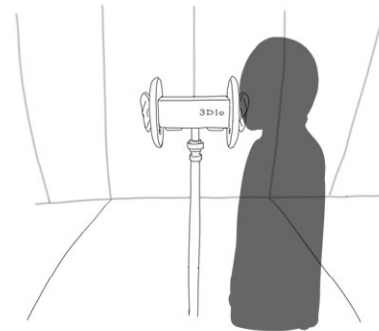
//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「裏筋… っていう可能性もあるのう
ほうら

しっぽの先っぽでさすさすしてやろう」

//BGV おきつ しっぽこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ふふ…」
おかげでちんぽがしつぽに包まれておる
熱いのがどんどん伝わってくるぞ」

//BGV めきつ しつぽこき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「それにもう声が漏れておるぞ？」
いかなあ くふふ 我慢するんじゃ…
まだまだおきつ達が
気持ちよくなっておらんのじゃぞ？」

//BGV おきつ しつぽこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

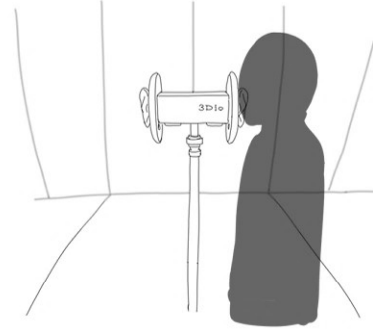
2

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「我慢じゃ我慢 くふふ…」

//BGV めきつ しつぽこき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「そう 我慢我慢 くっ んっ
射精はしてはいかんぞ」



1

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「くふふ… しかし 射精はしてないが
うわ…
なんじゃ
我慢汁がどんどん溢れてきておる
きたならしいぞ供物 ふふふ」

//BGV めきつ しつぽゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

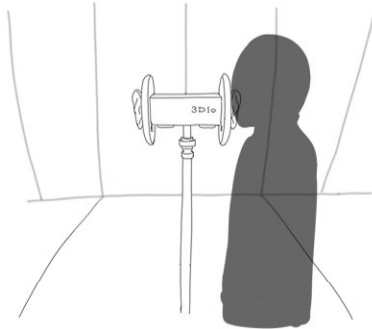
//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「おかげでしつぽが我慢汁だらけではないか
べとべとして…
こうなったら仕方がないのう」

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「この我慢汁をしつぽに絡ませてえ…

そーれ
んっ はあ
るぬるにしてしごいてやろう」



2

//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「くく…」

おきつもじゃ んあ はあ んふふ
これはこれで なかなか んんっ…
よいではないか」

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「この熱いちんぽから出るお前の我慢汁で…
しつぽがけがされて
きひひ…
だんだんと気持ちよくなってきたぞ？」

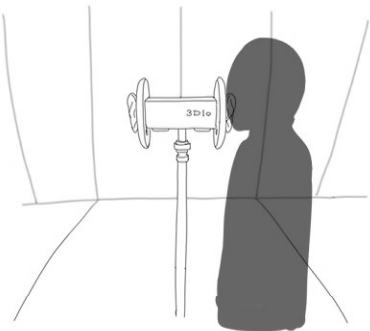
1

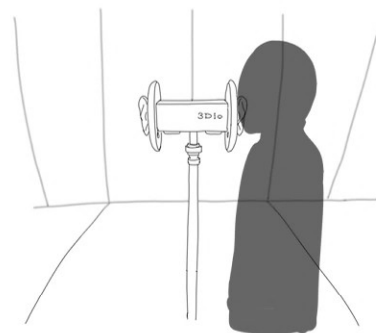
//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「はあ はあ その調子じゃ
もっとおきつ達を喜ばせろ

あつ ふう はあ そしたら…」





1

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「許してやるぞ」

我慢するのを… ひひひ」

//BGV めきつ しつぽゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「出したいんじやろ？」

いいぞ

出したいなら気持ちよくだしてしまえ」

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

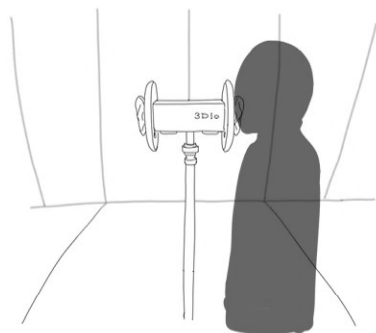
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「射精してしまえ？」

ほら だせだせ ひひひ

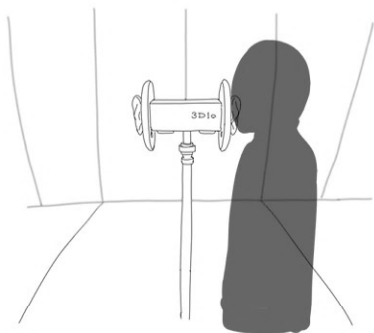
我慢は身体によくないぞ？」

//SE しつぽゝきする粘液音 BPM70
位

//SE 揺れる鈴音



2



1

//BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「ほれ しっぱが速くなったぞ」

はぁ んぁ 気持ちいいのう？」

//BGV おきつ しっぱゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「どんどん我慢汁が溢れてきて…」

なんじゃ？

イクのか？ 我慢できんのか？」

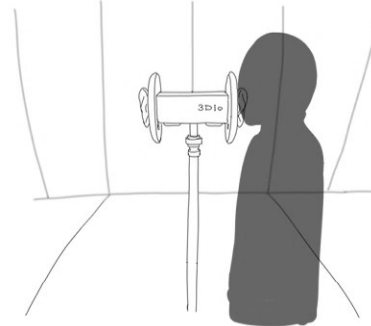
//BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「だめじゃ んふ がまんじゃ がーまん
んふふ ほれほれ頑張れ頑張れ
イクな… まだ射精してはいかんぞ？」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んう… なんてって」

おきつは まだしっぱでイツておらん」



1

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ふふ… いいぞ？」

そのまま出してしまえ

めきつは射精するのが見たいんじや」

//BGV めきつ しつぽゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「いーや まだだめじや

我慢じや我慢 これは命令じや」

//BGV おきつ しつぽゝき中の吐息
右耳元

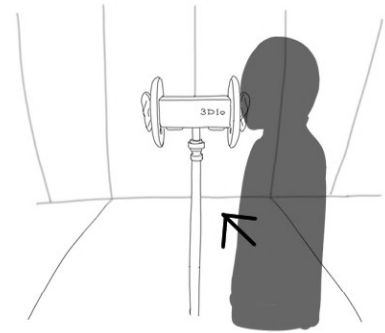
//BGV めきつ 停止

2
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ほら 見せるのじや
射精するのを あ んっ はあ あっ…」

//SE しつぽゝきの音 停止

//BGV おきつ 停止

//SE 左耳元にさらに近づく際の鈴の音



1

//SE 左耳元さらに近づく布音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「なーんて

くふふ はい 終わりじゃ」

//SE 男性の性器からしつぽを離す毛音

//SE 右耳元にさらに近づく際の鈴の音

//SE 右耳元さらに近づく布音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「あー…

もうちよつとで

射精するところじゃったのになあ

ひひひひ」

//SE しつぽを振る毛音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふふ

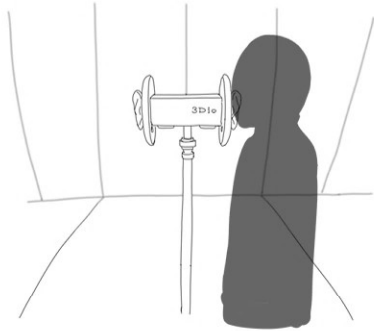
もう一度しつぽでシコシコしてもらいた
いかのお？」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

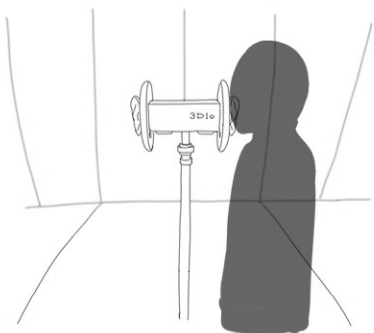
「ちんぽをびくびくさせおって

では… もう一度」

//SE 男性の性器をしつぽでつつむ毛音



2



//SE しつぽこきする粘液音 BPM50
位

//SE わずかに揺れる鈴音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「はぁ はぁ ほれ

望みどおりシコシコしてやったぞ」

//BGV おきつ しつぽこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

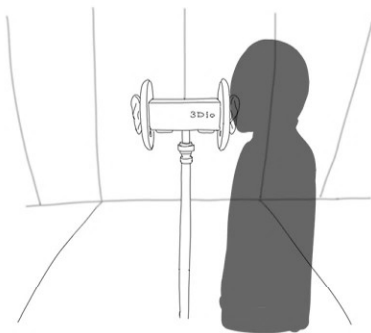
1
「くふふ… もー呼吸が荒いぞ

供物よ まだ我慢じゃ 我慢っ」

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

2
「耐えられるかのお？ くふふふ（同時）」

//BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「耐えられるかのお？ くふふふ（同時）」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ほーらぁ 一気に追い詰めてやろう
これならどうじゃ はぁ んっ」

//SE しつぽこきする粘液音 BPM70
位

//SE 少し激しく揺れる鈴音

//SE 左耳元に離れる布音

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

1 //めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んふう ちんぽの弱い所

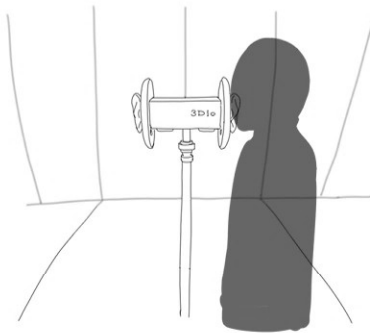
責めてやるぞ ひひ 我慢 我慢」

//BGV めきつ しつぽいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//SE 右耳元に離れる際の鈴の音

//SE 右耳元に離れる布音



1

//おきつ・右耳元で
無声で囁きます

「かわりにわれめから

我慢汁がお漏らししとる

んっ くっ

ぜんぜん止まらんではないか」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「気持ちよくて

我慢できずにびゅうっ

してしまいそうか？

んっ ふ」

//BGV おきつ しっぱこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「ふふ ダメだぞ？

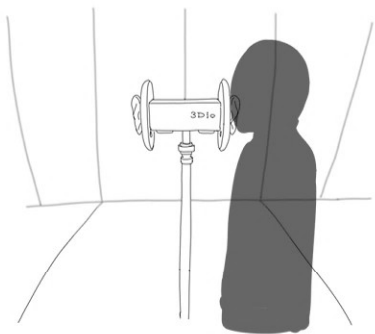
びゆくびゆくと

お前の子種をまき散らしては

だあめ… ひひひ」

//BGV めきつ しっぱこき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止



／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「お漏らししてしまえ いいぞ？」

ほら お前の精液…
びゅくびゅくしてしまえ？」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「イク イクイク きひひ ほらほら
あーあー でるでる ちんぽから
きつたない精液 びゅびゅー ひひひ」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「しっぽの中でびんびんに勃起してえ…
童貞ちんぽがイキそうになっておるぞ」

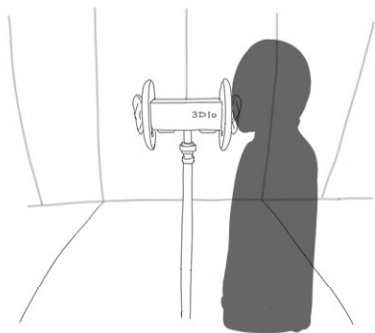
／／BGV おきつ しっぽいき中の吐息
右耳元

／／BGV めきつ 停止

1
／／めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んふう ダメじゃぞ？
まだダメじゃ 射精したら だあめ
ひひひ」

／／BGV めきつ しっぽいき中の吐息
左耳元

／／BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「でもお… イキたいって？
いいぞ ぴゅーぴゅー射精してしまえ
きつたない精子を出してしまえ」

//BGV おきつ しっぱこき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

1
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んっ はぁ だめえ
だめと言ったらだめじゃ
言うこと聞かないちんぽにはぁ…」

//BGV おきつ 停止

//SE しっぱこき停止

//SE しっぱこきの際の鈴音 停止

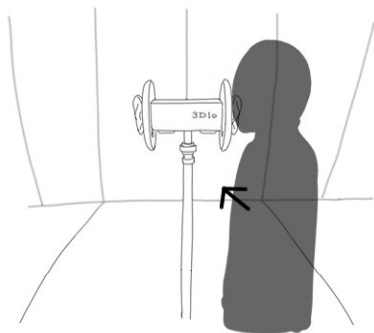
//SE 右耳元さらに近づく際の鈴の音

//SE 右耳元さらに近づく布音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ひと はこいまでー」

//SE 男性がみじろく布音



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふふ 何度も寸止めされてやばいか？
おかげでもう
射精の事しか考えられないじゃろ？
ひひひ」

//SE 左耳元さらに近づく際の鈴の音

//SE 左耳元さらに近づく布音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

¹「射精させてもらいたかったらあ…
おねだりしてみるのじゃ？ ひひひひ…」

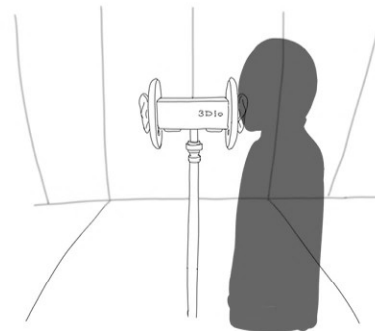
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「おきつたちのしつぽコキで
びゅーびゅー精液 撒き散らすのはあ
今まで経験した事のない
射精感を味わえるぞ？」

//間3秒

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そうそう 供物らしくおねだりしてえ
ふふ… だいぶ素直になってきたのう」



1

//めきつ・左耳元に近くで声を出さず
に囁きます

「たっぷり濃い精液を出させてやるからなあ
ひひひひひ…」

//SE しっぽこきする粘液音 BPM70
位

//SE 少し激しく揺れる鈴音

//SE 右耳元に離れる布音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ああ…」

しっぽがくねくねしながら動き始めたぞ
それともぎゅーってしたほうが
気持ちいいか？」

//SE 左耳元に離れる布音

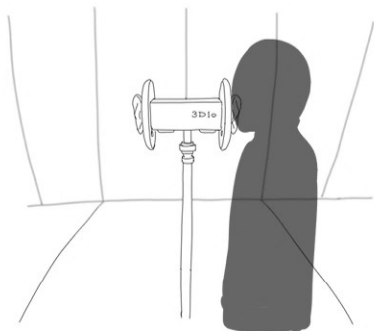
//BGV おきつ しっぽこき中の吐息
右耳元

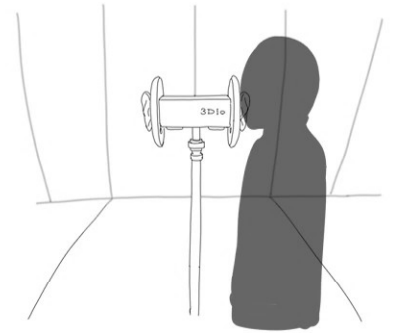
//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
くふふ めきつはあ

先っぽの方イジめてあげる
亀頭にしっぽの先を
ちろちろと這わせてえ…
くりくりくりー」

2





1

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んっ んっ んふっ あー気持ちいいぞ？
ひひ しっぱから
お前のちんぽのビクつきが伝わってえ…」

//BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「じゃ…」

おきつはカリじゃ
カリをぎゅってしながら
んっ ふう はあ はあ…
段差に引つかかって
おきつも気持ちいいぞ」

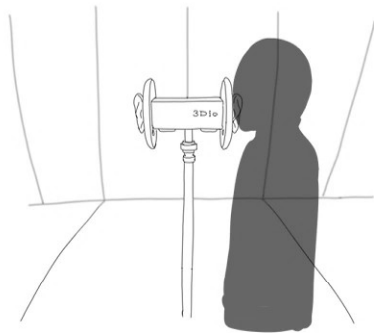
//BGV おきつ しっぱゝき中の吐息
右耳元

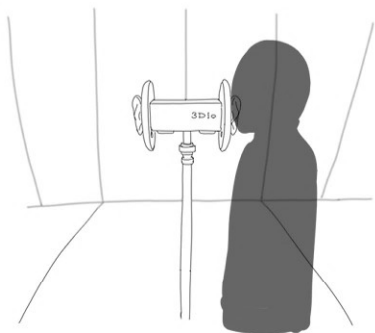
//BGV めきつ 停止

2
//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んあ はあ はあ… ふう…
んっ あっ あっ」

//BGV めきつ しっぱゝき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止





1

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「はふ んっ んっ
ちんぽにこすれて気持ちいい…」

//BGV おきつ しっぱいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「我慢汁も熱くて… あ あっ
ほれ…

このまま精液びゅーびゅーと
しっぱにかけてしまえ」

//BGV めきつ しっぱいき中の吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

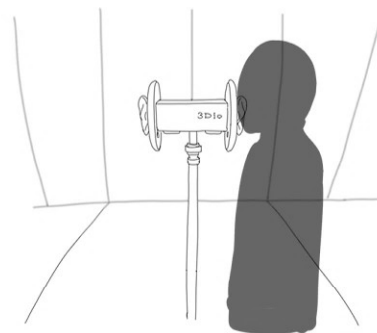
//SE しっぱいきする粘液音 BPM 12
0位

//SE 激しく揺れる鈴音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「はあ ああ おきつもほしくなってきた
精液… 童貞ちんぽの精液い」

//BGV おきつ しっぱいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「びゅーびゅーしたいんじやろ？」
ほれ ああ はあ
もう我慢しなくていいぞ」

//BGV めきつ しつぽいきの吐息
左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「イクイク おちんちんイク 射精しちゃう
白い精液 特濃精液 ほれっ ほれほれ
出る出る 出ちゃうぞ？」

//BGV おきつ しつぽいき中の吐息
右耳元

//BGV めきつ 停止

2

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「んっ ひひっ ほら しつぽに
しつぽに出してしまえ
はあ はあ ああっ…」

//BGV おきつ 停止

//SE しつぽいきの毛音 停止

//SE しつぽいきの布音 停止

//SE 激しく揺れる鈴音 停止

//SE しつぽいきする粘液音 BPM 12

0位 停止

//SE 射精音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「うわぁ…」

//SE お腹に精液がかかる粘液音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

1「おおっ…」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「きひひひ… 出てる 出てるぞ

ひひひ 供物の精液がどくどくと…」

//SE 弱い射精音

//SE 『お腹に精液がかかる粘液音』

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

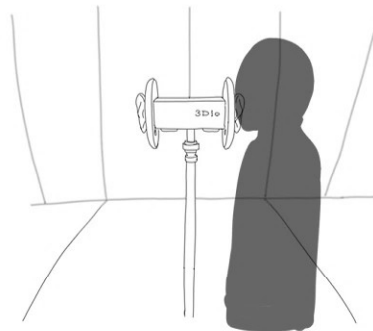
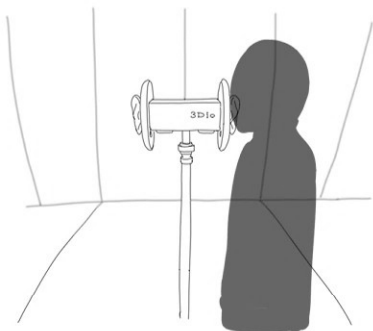
「相変わらず凄いのお
ああ… しこけばまだ出てくるぞ」

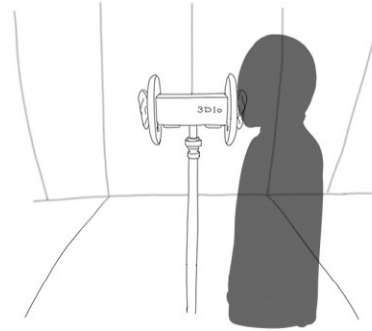
/SE 弱い射精音

//SE お腹に精液がかかる粘液音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「ほれほれ…

おきつたちのしつぽに精液をもっと…
んふふ
もっと出すのじゃ」





1

//SE 弱い射精音

//SE お腹に精液がかかる粘液音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「はぁ はぁ 寸止めてやったから

ひひっ

止まらんとう

ちんぽがばかになっておる」

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ふふ… そのおかげで経験したことのない射精を味わえたじやろ

ん ふう ほーれ」

//SE 弱い射精音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んふう… 出終わったのか？」

にひひひ… 全部出たか？」

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

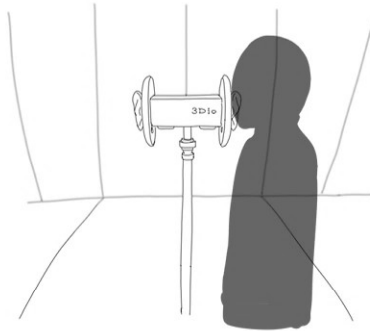
「あーあー

めきつたちの自慢のしつぽが

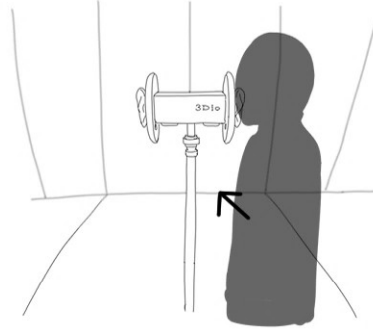
お前の濃厚な精液でべたべたじゃ
節操がないのお ひひひひ」

//SE 右耳元やうらに近づく際の鈴の音

//SE 右耳元やうらに近づく布音



2



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「じゃ 次は… お待ちかねの…おまんこ…
させてあげるからな？」

//SE 左耳元さらに近づく際の鈴の音

//SE 左耳元さらに近づく布音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「でもそのかわりに
お前の童貞を…
めきつたちが貰い受けるぞ ひひっ…」

2

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んふふふふふ… (同時)」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んふふふふふ… (同時)」

■トラック 4

//BGM 夏・森の中の洞窟

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふうー んふふ…

それにしても

狭い祠の中に三人でいるから結構暑くなってきたのう」

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「では童貞供物もお待ちかねの

(強調) 生ハメセックス：

してみるかの？

くふふふ」

//SE 騎乗位に移動する際の布音

//SE 正面間近に移動する際の鈴

//めきつ・左耳元さらに近くから正面間
近に移動しながら声を出さずに囁きます

「あれだけ射精したのに

ちんぽもまだまだ元気じゃ

くふふ…

そのちんぽに

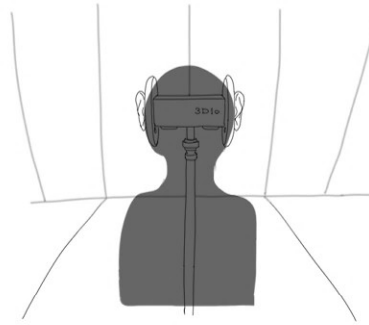
今からめつきのおまんこをお… (移動)

//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「んふふ ほーらあ どうじゃ？

お前のちんぽに

おまんこが当たっておるぞ」



1

//SE しつぽを振る毛音

//SE ペニスを擦りつける粘液音

//SE わずかになる鈴音

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます
「しかも…」

めきつのやわらかーいおまんこに
ぐちゅぐちゅと擦られて
んっ ふっ くふふ…」

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出す
ずに囁きます

「ほれほれ…」

ひひひ

そのまま腰を前に突き出せばあ

ちんぽが膣に入り…」

童貞卒業じゃぞ？」

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます

「ほれほれ…」

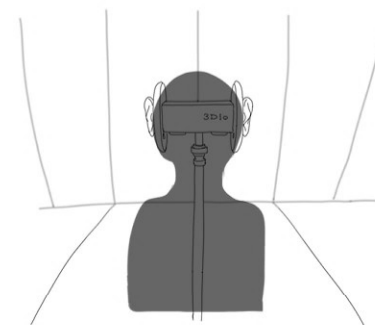
狐神のおまんこで童貞卒業じゃ
にひひひ」

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出す
ずに囁きます

「そうじゃぞ ほれ？」

狐神のおまんこで…」

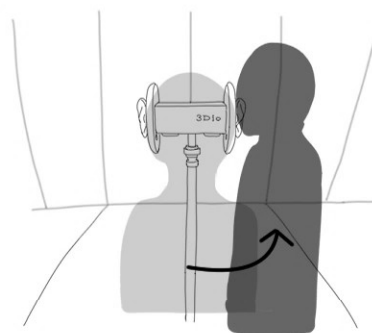
子作りセックスしてしまえ…」



1

//めきつ・正面間近で小声で囁きます
「ふふ… 準備はよいか？
たあ… ぷり…
犯してやるからな」

//SE ペニスを徐々に挿入していく粘液
音



2

「このちんぽを…
んんっ
上からおまんこで包み込んでえ…
中にまで…
（抱きつき左耳元に移動）あっ んっ
んんっ」

//SE ペニスを奥まで挿入する音

//SE 左耳元に移動する際の布音

//SE わずかになる鈴音

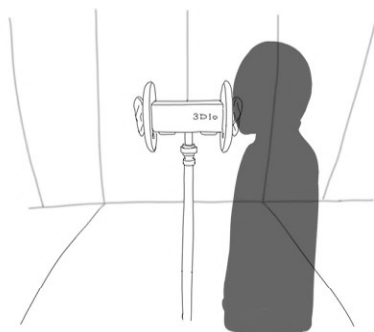
//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「はあ…

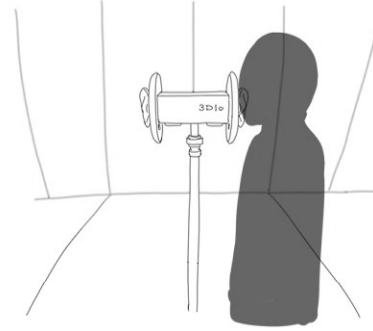
ふう んふふ

入ったのう…

童貞卒業 おめでとさんじゃ」



3



1

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「どれどれ：

おおっ

ちんぽがおまんこに

入って隠れてしまっておる

良かったのう

これでお前は大人の仲間入りじゃ」

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます
「にひひ：

しかしどれだけ耐えられるかのう
さつきみたいに

すぐにイッてしまったはつまらんぞ」

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「供物なら はあ はあ

狐神を満足させるまで

んっ はあ んっ 我慢して：

感じさせるのじゃ」

2

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そうじゃぞ

まだイッてはいかんぞ

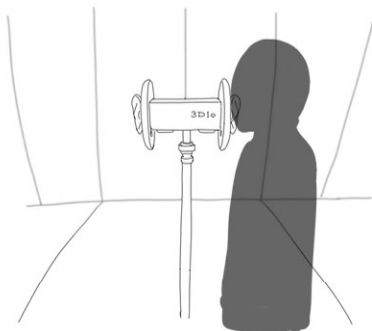
ほれえ： めきつが腰を動かすぞ」

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「ああ はあ んっ：
いくぞ

中でこすり付けてやるからな
こうして んっ んっ んふう」

3



//SE ペニスを挿出する粘液音BPM50
位

//SE ピストン運動の際の布音

//SE ピスト運動に合わせた鈴音

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ああ… 動いとる

ちんぽを中に入れたまま…

ふふっ

しかしそんなに動かして大丈夫かの？」

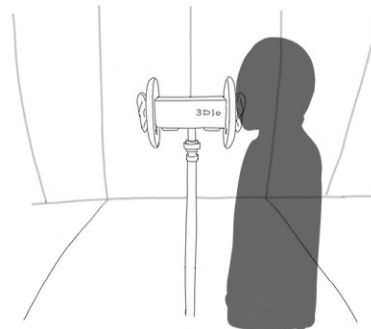
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ちんぽがめきつの膣でビクビクしてるぞ？」

あんまり動かすと

すぐに漏らしてしまいそうじゃ」

//BGV めきっ 停止



1

//めきつ・左耳元で無声で囁きます
「ふうー… そうじゃな

どうせならせつかくの
童貞卒業の快樂…

たっぷりと味わいたいところじゃが…」

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「はあ あっ んっ

こうしてビクビクされると…

くふふ

膺に当たってなかなかの心地よさじゃ」

2

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「だって…

良かったのう供物

めきつに褒められて…

って んっ？ なんじゃ？

さっきから唇を噛んで

どうしたんじゃ？」

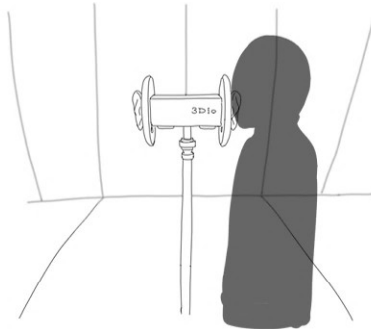
//BGV めきっ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

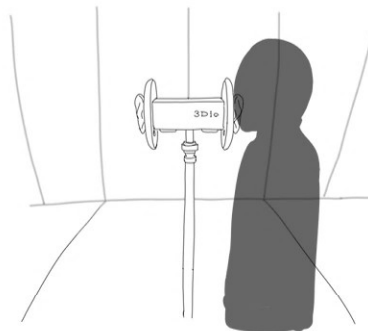
「んう ああ はあ…

お前 さてはもう…」

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元



3



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ…」

そうか もうイキそうなのか？」

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「んふふ

動かすたびに

ちんぽがまたびくびくしておる

呼吸も荒いし…

きひひ

もしやもう漏らしてしまいそうなのか？」

//BGV めきつ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ

ずに囁きます

「そうなのか？」

もうびゅーびゅー…

射精しそうなのか？」

//BGV めきつ 停止

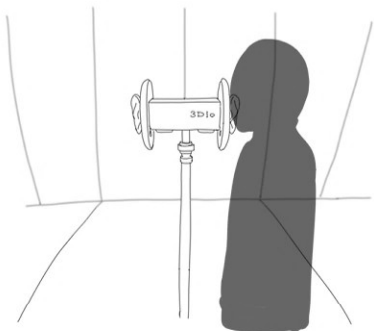
//SE みじろく布音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

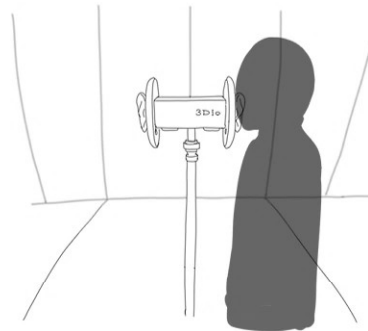
「ふっ あははっ…

泣きそうな目で頷いておるぞ」

//BGV めきつ 挿入中の吐息 左耳元



2



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「情けない もう限界か？」

//BGV めきっ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「なんだ…」

これではたっぷり味わえないではないか
はあ んっ あっ んっ

童貞卒業の快楽を」

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ…」

中ではもう 大量の我慢汁が
漏れ出しているんだろうな」

//BGV めきっ 停止

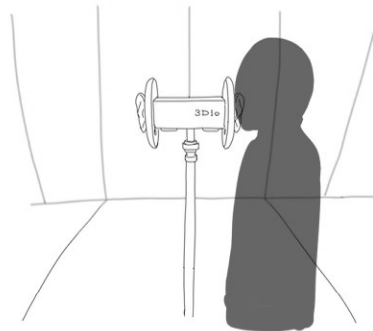
//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「まったく… しょうがない男じゃ

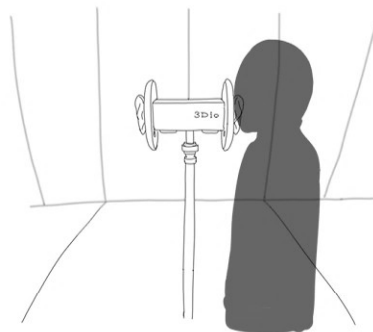
んっ くっ はあ

皮かぶりな上に早漏とは…」

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元



2



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふ… だめか？」

我慢できそうにないか？

初めてのおまんこが気持ちよすぎて

イキそうなのか？」

//BGV めきッ 停止

//めきッ・左耳元で無声で囁きます

「だが… あっ んっ

この先にはもつと気持ちいいものが
待っておるぞ」

//BGV めきッ 挿入中の吐息 左耳元

//おきッ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「そうじゃ それはなあ…

中出しじゃ

おまんこの中で射精するとそれはもう…
手こきなんかとは比べ物にならないぞ」

//BGV めきッ 停止

//SE みじろく布音

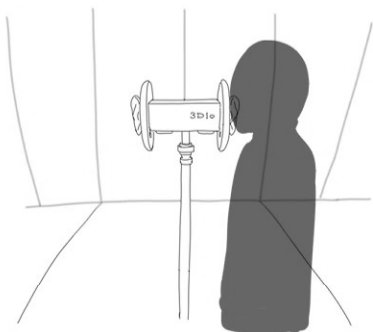
//めきッ・左耳元で無声で囁きます

「んっ… あっ はあ はあ

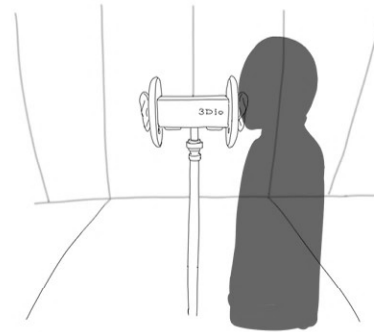
なんだ またびくつとしたぞ

まさか中出しを想像して興奮したのか？」

//BGV めきッ 挿入中の吐息 左耳元



2



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「くふふ… どうやらこの供物は
中出しして孕ませたいらしい」

//BGV めきっ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「そうか なら…」

//SE ぺニスを挿出する粘液音BPM70
位

//SE やや激しく揺れる鈴音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

2

「あーあー これでどうじゃ？」

イクイク イッてしまうのう きひひ…」

//BGV めきっ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「おまんこで情けなくだしてしまえ

ひひひひ」

//BGV めきっ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

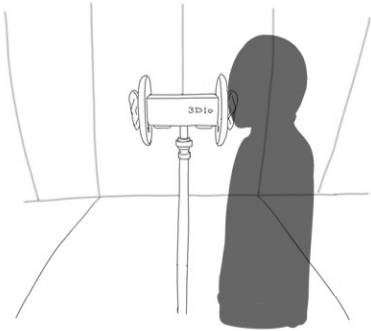
「んっ んっ

めきつを孕ませるつもりで濃い精液

めきつのおまんこにまき散らせ

ひひひひ」

3



//BGV めきつ 挿入中の吐息 左耳元

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「さあ イクのか？ イッてしまうのか？」

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

「奥じゃぞ

出すなら奥にい…

おまんこの奥で

あつ んっ ふううつ」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位 停止

//SE ピストン運動の際の布音

//SE やや激しく揺れる鈴音 停止

//SE 射精音

//めきつ・左耳元で無声で囁きます

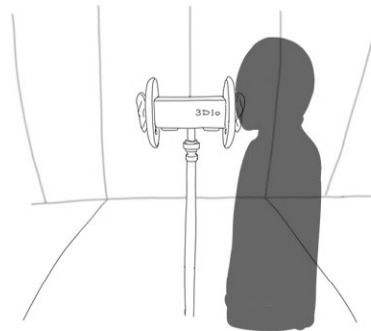
「んああっ… あっ あっ んうううつ」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

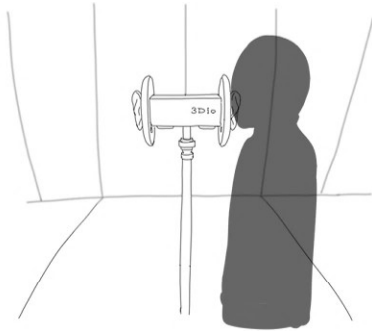
「どうじゃ？ 出したのか？」

中でちんぽが射精しておるのか？」

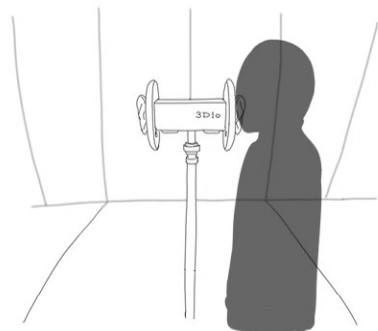
//SE 弱い射精音



1



2



1

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます
「あっ んっ しておる
めきつの中で… んんっ
どびゅどびゅとせーしが出ておるぞ」

2

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます
「孕ませようと子宮にまで… あっ んんっ」

〃SE 弱い射精音

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「ああ… またあ

子宮に精子が入って… はあ んう
くふふ…

そんなにおまんこでイカされるのが
気持ちいいのか？」

3

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ひひひ… だから言ったじやろ？」

中出しは手こきとは比べ物にならないと」

4

〃めきつ・左耳元で無声で囁きます

「おかげで… んんふ

腹の中がお前のであつあつじや」

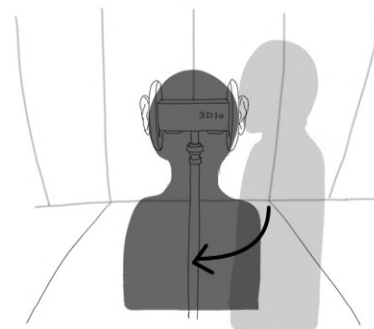
〃間3秒

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「おい 聞いておるのか供物

さつきから間の抜けた顔をしておって」

〃SE 正面間近に移動する際の布音



//SE 移動の際の鈴音

//めきつ・左耳元から正面間近に移動しながら声を出さずに囁きます

1 「余韻に浸っておる場合ではないぞ
次はぁ… (移動) んっ はぁ」

//SE へニスを引き抜く粘液音

//SE 精子がこぼれてくる粘着音

2 //めきつ・正面間近で小声で囁きます
「うちの穴に入れてもらおうかのう…」

//SE へニスを触る粘液音

3 //めきつ・正面間近で小声で囁きます
「ほーれ ここがどこかわかるか？」

//めきつ・右耳元さらに近くで声を出さずに囁きます

「くふふ おまんこではないぞ
その穴は… あ・な・る…
と言うんじゃ」

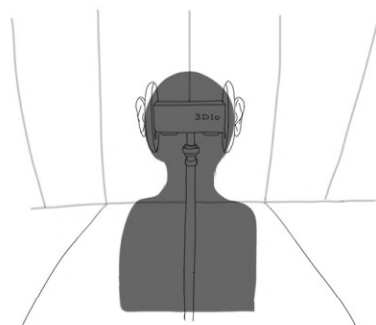
//めきつ・正面間近で小声で囁きます

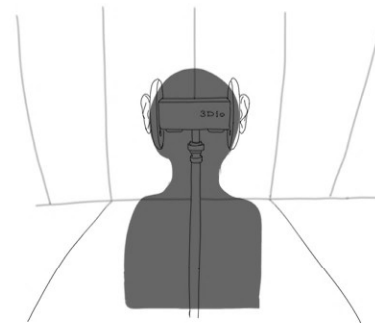
「そう 次はアナルじゃ

ひひひ…

供物よ

狐神のドスケベアナルで
生ハメはしたくないか？」





1

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます
「こっちはおまんこよりも狭いぞ
ほーれ ほーれえ」

//SE。ペニスを擦りつける粘液音

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「んふふ

擦られてるだけで

息が荒くなっておるぞ？」

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「狐神のアナルにも

お前の濃厚な子種汁

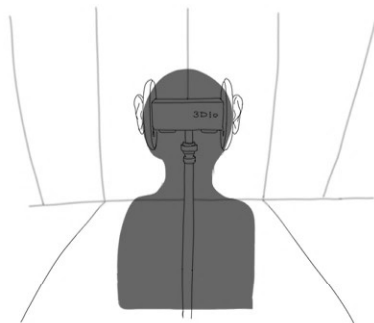
びゅーびゅー注ぎ込むんじや」

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます

「ほれ…

今度はお前が 腰を突き入れてみる」

//SE。ペニスを徐々に挿入していく粘液
音

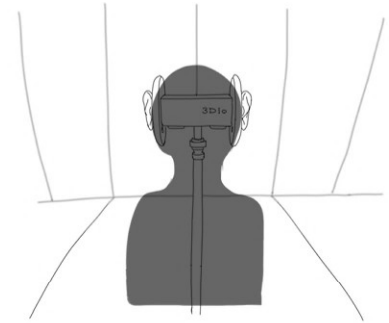


3

「そうじゃ… んっ

そのまま一気に奥にまで…」

//SE。ペニスを奥まで挿入する音



1

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます
「くふふ あー…」

あー ひひひ
めきつのアナルがお前のちんぽに
犯されてしまったぞ
ひひひ

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ひひひ どうじゃ

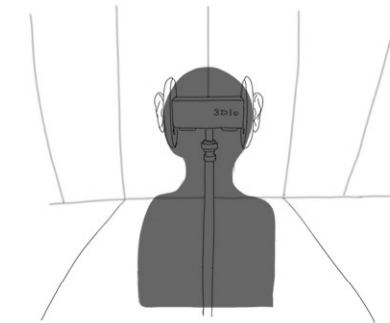
自分で女を犯した感想は」

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます

「んう めきつの中でびくびくしておる…

なかなか気持ちよいぞ ふふふ」

2



〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ならもっと犯してやれ ひひひ

きつきつのアナルで 腰を動かすんじや」

〃SE ペニスを挿出する粘液音BPM50
位

〃SE ピストン運動の布音

〃SE ピストン運動に合わせた鈴音

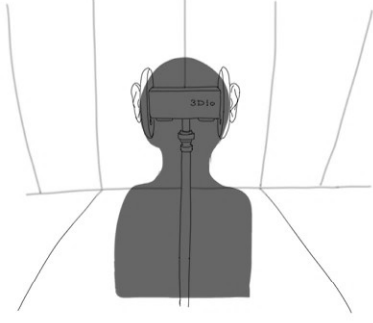
〃めきつ・正面間近で小声で囁きます

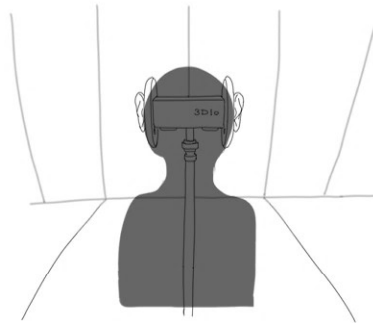
「あっ んっ はあ あっ

本当に…

くふふ 腰を動かし始めたぞ」

3





1

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面
間近

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「おおー…」

やればできるではないか」

//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「生意気に めきつのアナルを
堪能しておるわ
くくく」

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面
間近

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

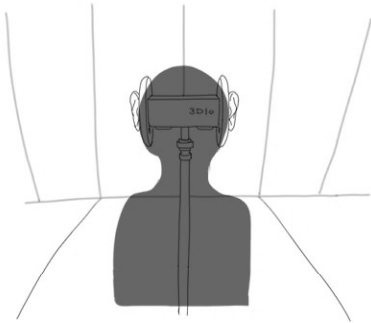
「アナルは締めりがいいからのう
童貞だったちんぽには
少々刺激的過ぎたかもしれん」

//BGV めきつ 停止

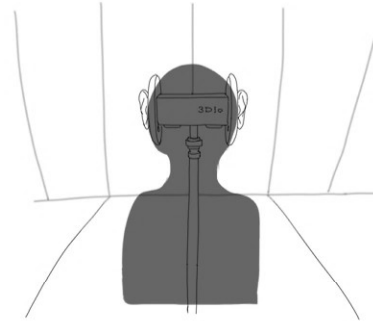
//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「はぁ んっ それでも はぁ んっ
まだ射精してはしておらん
ひひひっ…
しかしその顔はぁ…」

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面
間近



2



／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「必死に我慢しておるなあ
アナルに中出ししたいが
まだ終わりがたくない…
そういう顔をしておる」

//BGV めきつ 停止

1

／＼めきつ・正面間近で小声で囁きます
「んっ あっ はあっ そうか
だからこんなにも あっ あっ あっ
必死に めきつの体を貪っておるのか」

2

／＼めきつ・正面間近で小声で囁きます
「童貞が一丁前に んっ ふうっ んっ
下手ながらに頑張っておるぞ」

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面
間近

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ…
まさか狐神のアナルを
性処理に使っておるつもりかのお」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「いいのじゃぞ？
その気持ちいい穴に
白く濃厚な精液
たっぷりと注ぎ込んでしまっても」



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「出したいんじやろ？
アナルに中出し…
したいんじやろ？」

//BGV めきつ 停止

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位

//SE やや激しく揺れる鈴音

//めきつ・正面間近で小声で囁きます
「あつ んっ あっ あんっ
急に速く…
んっ あっ ふうっ」

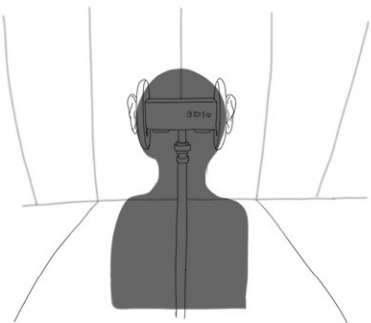
//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面
間近

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くははっ…
やはりな
そのちんぽはすっかり中出しに
はまってしまったらしい」

//BGV めきつ 停止

2
「あう んっ んっ あはっ
んうっ んんっ」
//めきつ・正面間近で小声で囁きます





1

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます
「お… 奥までちんぽが

んあっ あっ あん

アナルの肉を掻き分けて…

んううっ

突き刺さってくるようじゃ」

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面

間近

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「そうか…

供物はそこに出したいんじゃない

アナルの奥の奥に

精子を注ぎ込みたいんじゃない」

//BGV めきつ 停止

〃めきつ・正面間近で小声で囁きます

「んっ ふっ だからって激しすぎ

ひひひ 供物っ んっ あっ 激しいぞ

んんっ」

2

//BGV めきつ 挿入中の吐息2 正面

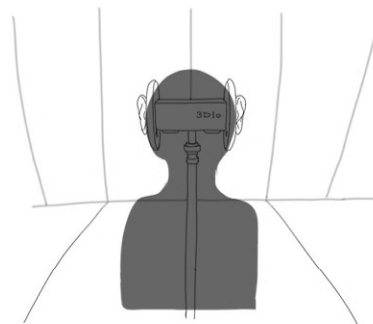
間近

〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「いいぞ イケ にひひ

出してしまえ

めきつのアナルに中出ししてしまえ」



1

//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面間近で小声で囁きます
「んっ くうっ 出すのか？」

めきつに…

あはあっ ちんぽがびくびくしてえ…

んんっ

アナルも締まるっ くっ はあっ…」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位 停止

//SE ピストン運動の際の布音 停止

//SE やや激しく揺れる鈴音 停止

//SE 射精音

2

//めきつ・正面間近で小声で囁きます
「んうううーっ」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「うわ…

気持ちよさそうな顔をしてイッておる
ちんぽを震わせながらイッておるぞ」

//SE 弱い射精音

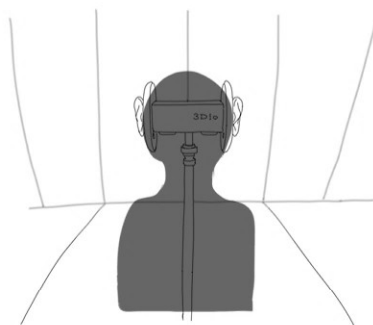
//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「あっ あっ 一人だけなんてずるいぞ

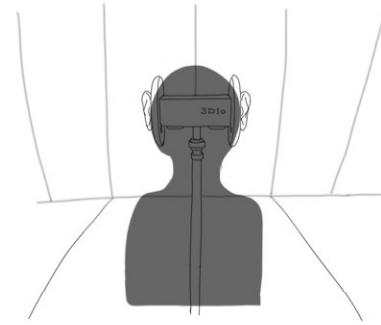
んあ あっ いく いく

アナルに中出しされてめきつも…

んんっ」



3



1

//SE 弱い射精音

//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「ふああっ… あっ あっ

と思ったらちんぽからまた精子があ…」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「なんじゃ…」

イッてるアナルでまた射精したのか？

ふふふ…

そんなに無理やり種付けするのが
気持ちいいか？」

//めきつ・正面間近で小声で囁きます

「ふう… ああ… あっ

まだまだどくどくいつておる

もう無理じゃ…

この狭いアナルでは

これ以上は受け止められん」

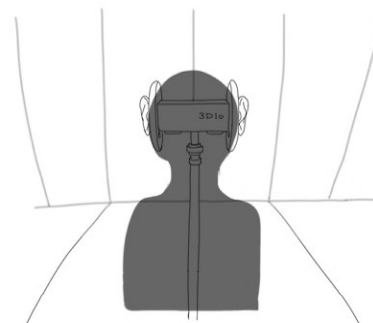
//SE 結合部から精液があふれる粘液音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「うわ… 濃いのがあふれ出てきたぞ

どろっどろの精子があんなに…」

//SE 弱い射精音



1

／＼めきつ・正面間近で小声で囁きます
「あっ あっ んっ はぁ…」

出し終わったかの？

んう…

まったく長い射精じゃった…

まるで獣じゃの」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「それは仕方がない 腰を掴んで

無理やりアナルを犯して

中出しするのが

気持ちよかったんじゃもんなあ」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ひひひ

よだれまで垂らして…

まったく情けない顔じゃ」

／＼おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「だが…

まだまだ終わりではないぞ？

次はおきつが

お前の事を堪能してやろう

ひひひひ…

もちろん 孕んでしまうこっちの穴でな」

／＼フェードアウト

／／■トラック5

／／BGM 夏・森の中の洞窟

／／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ほれ見てみい

狐神のぷにぷにおまんこが

エッチしたいと

とろとろになっておるぞ？」

／／めきつ・正面間近で小声で囁きます

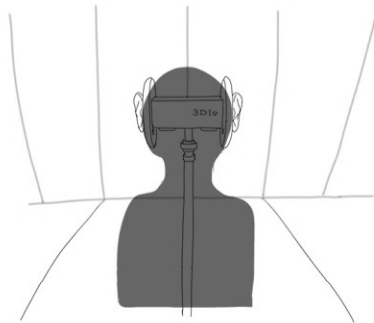
「くふふ…

おきつったら

めきつ達の中出しセックスを見て

あんなに濡らしておるぞ」

1



／／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「さあ 喜べ供物よ

こいで…

たつくさん搾り取ってやるからな？」

／／SE 左耳元にさらに近くに移動する際

の布音

／／SE 移動する際の鈴音

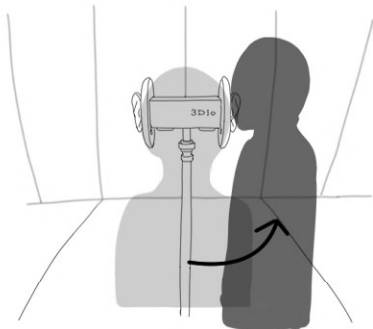
／／めきつ・正面間近から左耳元さらに近
くに移動しながら声を出さずに囁きます

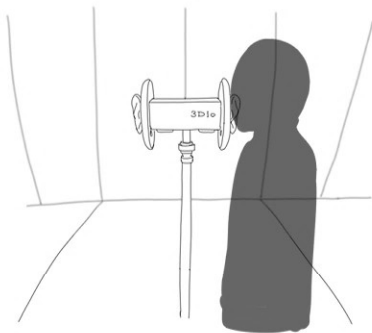
「くふふ 馬鹿みたいに必死でえ…

汗だくな 濃厚ド淫乱な おまんこで

セックスされちゃうなあ」

2





//SE 正面間近に移動する際の布音

//SE 移動する際の鈴音

//おきつ・右耳元さらに近くから正面間
近に移動しながら小声で囁きます

「くす もうお前とエッチしたくて

濡れちゃってるからあ

ひひひ… そ・れ・じゃ・あ」

//SE 〆ニスを徐々に挿入していく粘液
音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「ああ…

1 ちんぽが

濡れ濡れおまんこに入っていくておる」

//おきつ・正面間近で小声で囁きます

「では ふふふ

このまま童貞卒業連続セックス…
してしまうからな？

入るところもよく見て… んんっ」

//SE 〆ニスを奥まで挿入する音

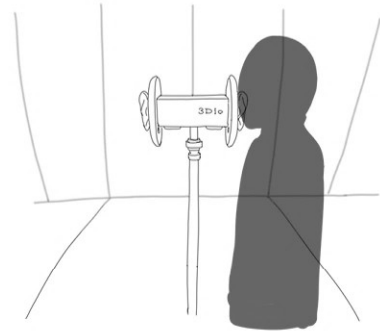
//おきつ・正面間近で小声で囁きます

「んああ… ほおら ひっひ

お前のちんぽ…

おまんこにぎちぎちと

入ってしまったぞ？」



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ほんとじゃ… すっぱりと

くふふ…

しかもびくびく震えておる」

／おきつ・正面間近で小声で囁きます

「くふふ 当然じゃ

おきつのおまんこも これまた極上

ふう はあ

どれだけ耐えられるかのう」

／おきつ・正面間近で小声で囁きます

「んっ んっ はあ

ほれほれえ 入れ心地はどうじゃあ？」

／SE 男性が身じろく音

／おきつ・正面間近で小声で囁きます

「なんじゃ 悶えおって？」

／SE 抱きつく音

／SE 移動の際の鈴音

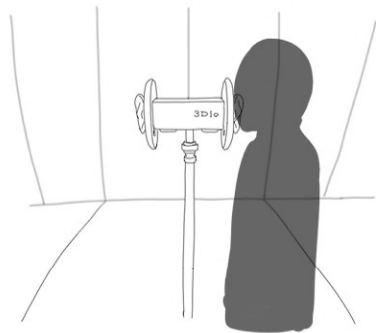
／おきつ・正面間近から右耳元へ移動し
ながら小声で囁きます

「そんなに気持ちいいかのう？」

ふふ…

めきつのおまんこより

きつきつじゃろ？」



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ぬっ？」

さつきはあんなに よだれを垂らして
よろこんでいたくせに

この供物は…」

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「くすくす このおきつが

お前を気持ちよく搾り取ってやるから
動かなくてよいぞ？

おきつにすべて体を預けるんじゃ」

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「お前はそこで

ちんぽを勃起させておけばよい

こうして… んっ ふう」

／SE ぐニスを挿出する粘液音BPM50
位

／SE ピストン運動の際の布音

／SE ピストンに合わせた鈴音

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

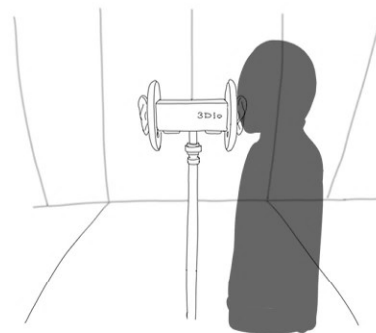
「はぁ ふう んう ほーらぁ

おまんこの中がぐちゅぐちゅと

おまえのちんぽに絡みついておるぞ？

これはなかなかよいではないか ひひひ」

／BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「どうじゃ お前にもわかるか？
絡みついてくるのが ひひひ…
いいのう
気持ちいいのう」

2

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「それに…
おまんこ肉とちんぽがこすれる音も
ひひひひ いやらしいのお」

／BGV おきゅ 停止

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んう ふう んっ

まったくじゃ…

いやらしい音を奏でながら

はあ んっ 交わっておる」

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ぐちゅぐちゅに濡れたおまんこ

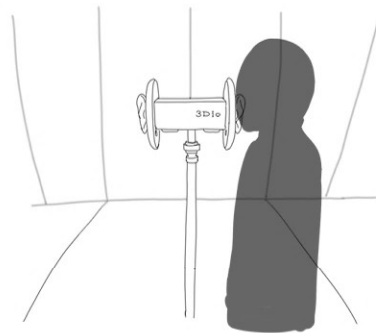
肉に擦れて…

んふっ んっ

これぞセックスの 醍醐味じゃ

なあ そうは思わんか？」

／BGV おきゅ 挿入中の吐息 右耳元



1

／／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふ…

肉と肉とが擦れあつてえ
やがて子種が放出されて
子宮へと注ぎ込まれんじや」

／／BGV おきっ 停止

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んっ あ あっ そのためにも

もっと味合わせてもらおうかのう」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ぎんぎんに勃起したちんぽを…

ふう くっ あっ はあっ

おきつも お…

奥が いい の じや

硬いのが奥に当たると んんっ」

／／SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位

／／SE やや激しく揺れる鈴音

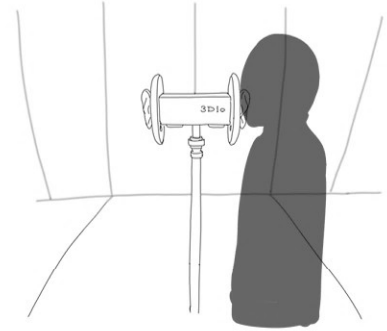
／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んふっ んっ はあっ ふうっ

これじゃ こうすると あっ んっ

よりちんぽの硬さが伝わってくる」

／／BGV おきっ 挿入中の吐息 右耳元



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ああ… いやらしい音が大きくなっておる
それに… ひひひ
供物の声もよく聞こえてくるぞ」

//BGV おきつ 停止

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

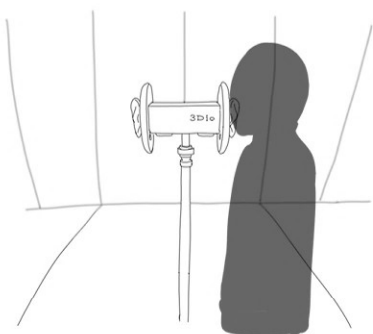
「んは はあ お前のちんぽを
おまんこで撫でるたびにつ
んふふふ
びくびくとかわいらしい反応を…
ふふう なんと楽しいことか」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ほれほれ 動かれると中の膣肉が
にゆるにゆる絡みついてきて
ひひひ たまらんじやろ？
まったくドスケベな
まんこじゃなあのお？
供物？」

//BGV おきつ 停止



／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んう ふう しょうがないじやろう

久しぶりの童貞ちんぽじや ああ はあ

おまんこがドスケベになるのも

致し方ない」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「おかげでおきつも んっ ふうつ

ひひひひっ 笑いが止まらんわ

はあ んっ

今から楽しみで んう はあ のう？

供物よ」

／／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「当然… ここに おまんこの奥に

出してくれるんじやろ？

はあ んあ あっ

子宮に入ってくるのも

何年振りじやろうなあ」

／／BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

／／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

1 「くふふ… だってえ

おきつは中出しをご所望のようじや」

／／BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んく んっ んっ ほれ
ちんぽが膨らんできておるぞ？
ほれ イケ
強引に絞りとってやる
くふふ いけっ いけえ」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM 12
0位

//SE 激しく揺れる鈴音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「濃くてどろどろな精液
びゅーびゅ出してしまえ ひひひひ」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

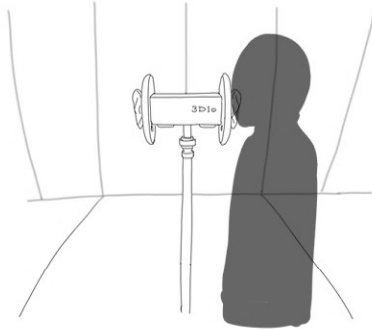
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

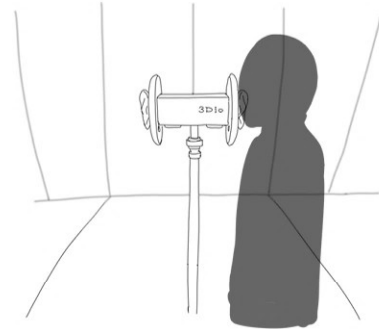
1
「あーあー出ちやう出ちやう ひひひ
精液絞られちやうぞ ひひ あーあー
気持ちいい 気持ちいいなあ」

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んっ 出せ ほら んっ
射精 しろっ ほら イク イクイク
くくく」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元





1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「イケ 精液吐き出せ

そしてぶざまにおもらししろ ひひひひ」

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「あつ はっ イクのじゃ

おまんこに入れたままつ

んっ はっ んっ

イケッ はあ ああっ…」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM 12
0位 停止

//SE ピストン運動の際の布音

//SE 激しく揺れる鈴音 停止

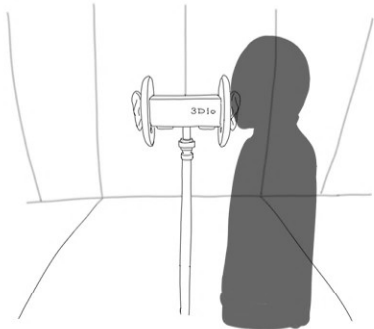
//SE 射精音

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「んううーっ」

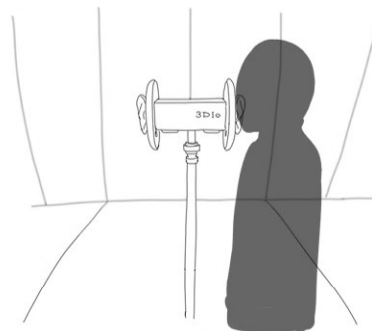
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「あっ… 今ちんぽがビクッて…」

//SE 弱い射精音



2



1

「どびゅどびゅ」

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

たつくさん出していいんだぞ
ほら もっとだせ 出すんじゃ 供物よ」

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「ああっ…」

そうじゃ おきつを孕ませるつもりで
んっ うっ 熱い精子を子宮に…

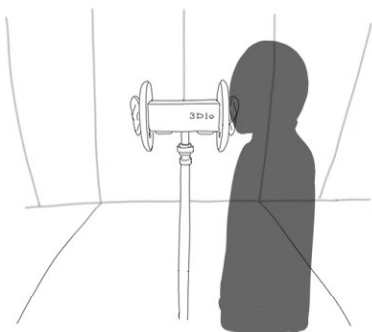
はあ ふう んっ」

／SE 結合部から精液があふれる粘液音

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ひひひ これまたすごいのう

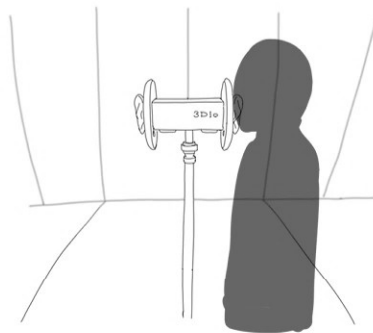
たくさん出していいと言ったが…
あふれるまで 射精するとはなあ…」



2

／おきつ・右耳元で無声で囁きます
「あーあー どくどく言っておる
くく… ふふ
オスにしか出せないエッチな汁が
おまんこに注がれるこの感触
気持ちいいなあ ひひひ」

／SE 弱い射精音



1

//おきつ・右耳元で無声で囁きます
「はぁ はぁ まったくじゃ…
んっ」

//SE ペニスを引き抜く粘液音

//SE 精液が零れてくる粘液音

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「うわぁ… 垂れてきておる
どろどろの精子が滴り落ちておるぞ」

//SE 正面間近に移動する際の布音

//SE 移動の際の鈴音

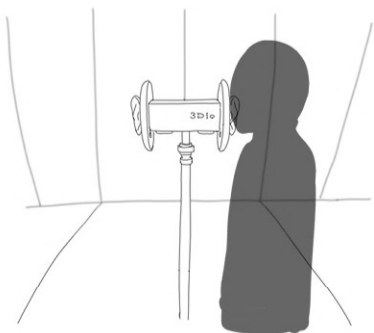
//おきつ・右耳元から正面間近に移動し
ながら小声で囁きます

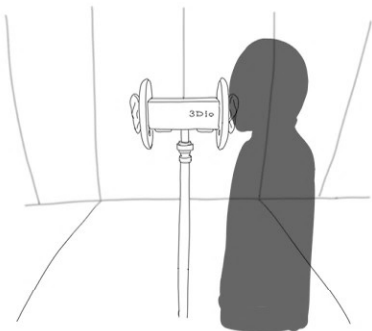
「くく… なのにまあだ
ちんぽはガチガチだなあ
おきつ達の体に挟まれて…
発情してしまったか？」

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

「くふ… 心配せんでも
だあいじょうぶじゃ
まだまだ終わらんぞ？
お前のちんぽが壊れるまで
ずーっとこの祠で搾り取って
やるからの？ ひひひ」

2





1

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「くふふ… よかったのう
おまんこだけじゃなく
アナルにも入れてもらえて」

//おきつ・正面間近で小声で囁きます
「んっ… はぁ はぁ 入ったぞ
またおきつにちんぽが入っていった」

//SE わずかに鳴る鈴音

//SE ペニスを奥まで挿入する音

//おきつ・正面間近で小声で囁きます
「んう… ここがおきつのアナルじゃ
お前のちんぽで拡げてえ…」

//SE ペニスを徐々に挿入していく粘液
音

//おきつ・正面間近で小声で囁きます
「ほれ… いくぞ？ ひひひ」

//おきつ・正面間近で小声で囁きます
「ではもう一回
今度は このとろとろになった
このアナルで
絞り尽くしてやろうかのう
ひひ…」

//おきつ・正面間近で小声で囁きます

「くっ くふふ

アナルに入れるのも

なかなかいいではないか」

//SE 正面間近から右耳元に移動する際の布音

//SE 移動の際の鈴音

//おきつ・正面間近から右耳元に移動しながら小声で囁きます

「ほおれ…

(移動) こうやって抱きついて…

んふふ

胸の感触も感じながら…

気持ちよーくなってしまう

ひひひ」

//SE ピースを挿出する粘液音BPM50
位

//SE ピストン運動の際の肌音

//SE ピストンに合わせた鈴音

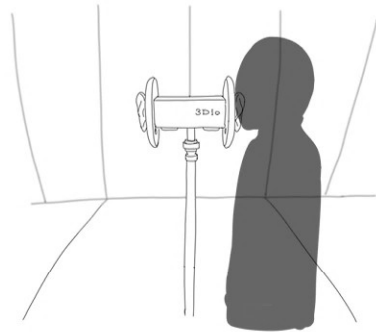
//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んっ んっ どうじゃ

アナルとおっぱいに挟まれておるぞ

んふっ んっ ほれ こっちを見てみい」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くす もうアナルが

お前のちんぽに合わせて

ぎゅぎゅつと締め付けて

精液を搾り取ろうとしておるぞ？」

／BGV おきつ 停止

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

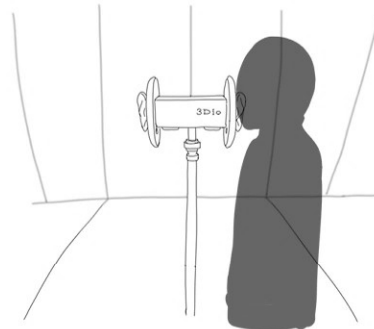
「そうじゃ まだ足りんのじゃ

童貞ちんぽの精液…

あうっ んっ

まだまだ注ぎ込んでもらわんなあ」

／BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元



1

〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「くふふ よかったのう

それになんだか

めきつの時より

気持ちよさそうではないか？」

〃SE 正面さらに間近に移動する際の布
音

〃SE 移動の際の鈴音

〃めきつ・左耳元さらに近くから正面さ
らに間近に移動しながら声を出さずに囁
きます

「ずるいぞ ほれ 供物よ

めきつが：

もつと気持ちよくしてやる

(移動) はあむ んー むちゅう

ちゅっ ちゅ」

〃BGV めきつ キス音 正面間近

〃BGV おきつ 停止

〃おきつ・右耳元で無声で囁きます

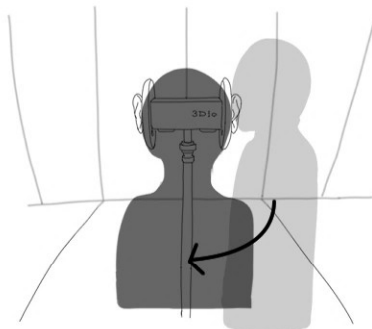
「あつあつ ちんぽがビクってしたぞ

おきつとと

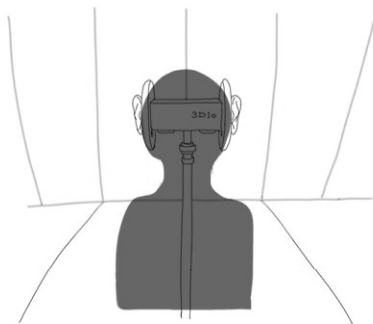
アナルエッチしてるというのに

気をもっていかれおって」

〃BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元



2



//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「んちゅ ちゅう んちゅ

めきつと接吻して…

れろ んちゅ ちゅっ

また勃起してしまったのか」

1

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「まったく… ちゅう ぢゆる

2

しょうがないやつじゃ

はあ んちゅ

ちゅっ ぶちゅ」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んう はあ んっ あっ またじゃ

またちんぽが震えて

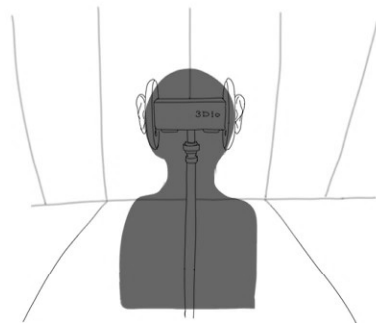
んう はあっ こら

今はおきつが

アナルセックスをしておるのじゃ」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止



1

／めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「ちゅっ ぱあ んふふ

深くキスをしながら

んちゅ ぢゅう

アナルを堪能できるなんて

贅沢なやつじやな ひひひ」

／めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

2

「ほれほれ もつと舌を出せ供物よ

そのままめきつと舌と絡めて

じゅるる れろっ ずるるるっ」

／BGV めきつ キス音 正面間近

／BGV おきつ 停止

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

「んっ あっ これは んっ はあっ

またちんぽが跳ねおった

気持ちよさそうな顔をしておって

まったく…」

／おきつ・右耳元で無声で囁きます

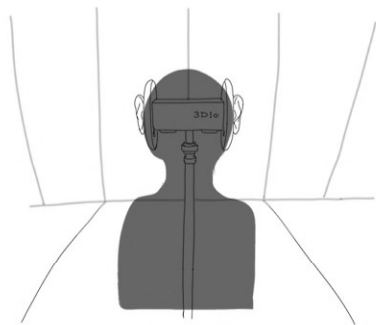
「ほれ もつとおきつを感じるんじや…

抱きつくぞ？

ほれ」

／SE 抱き着く布音

／BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元



1

//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面さらに間近で声を出さずに囁きます

「だったら ちゅっ ふう ふう んふふー

めきつももつと胸をくつつけてやる

んっ ほれ

どうじゃ

めきつの体の柔らかいところが全部…

ぎゅー… っと」

//SE 覆い被さってくる布音

//めきつ・正面さらに間近で声を出さずに囁きます

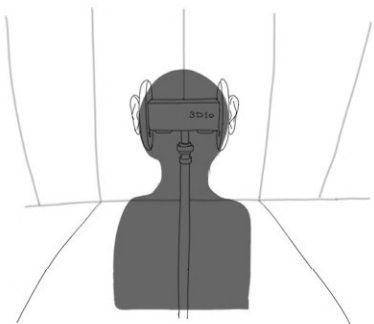
「おっぱいをくつつけたまま

れろ んちゅ ぶちゅう んぷ

ちゅ ぢゆる れろろ ぢゆるる」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「はぁ んっ あっ 目がとろーんとして
んあっ んっ だめじゃ
今はアナルで感じるのじゃ
ふっ んっ
おきつで気持ちよくなるのじゃ」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位

//SE やや激しく揺れる鈴音

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んっ くう このきつきつアナルでえ
あはっ はぁ んっ
全部搾り取ってやるからのう」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

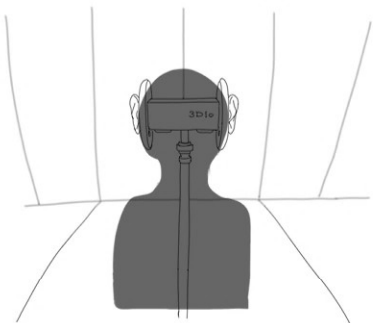
//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

1
「じゅる ちゅ ちゅ 激しいのう
いやらしい音が じゅるる ぶちゅ
いやでもここまで聞こえてくる」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んふ くう

ちんぽにアナルを抵げられてえ

んっ あっ んうっ

こっちはもう準備はできとる」

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「いつでも あはっ あん あっ

熱いのお んあ はあっ

ここに…

この穴の奥にい んっ はあっ」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「ほらあ イケ 出すんじや…

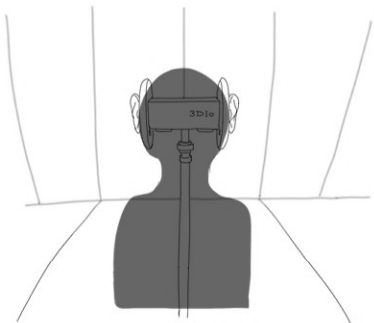
はあむ… ちゅっちゅっ

キスされながら ちゆる ちゅ んちゅ

アナルに出すんじや」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ 停止



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「はっ んっんっ

ほれえ…

ちんぽからびゅーびゅーするんじゃ

ほれっ ほれっ

情けない声を出しながらイッてしまえっ」

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

¹「ちゆるる んちゅ ちゅっ ちゅっ
れろ じゆるる んちゅ」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「あはっ んっ くう なかに

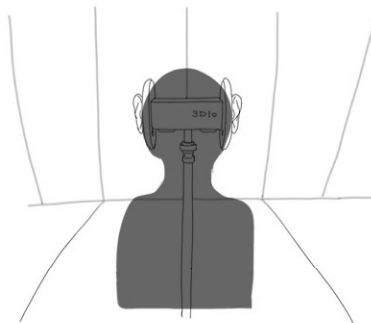
あっ いっ あっ んっ…

ひい いっ あああっ」

//SE ペニスを挿出する粘液音BPM70
位 停止

//SE ピストン運動の布音 停止

//SE やや激しく揺れる鈴音 停止



1

//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「れろ ちゅっ んちゅ 出たのか？
アナルでイッてしまったのか？」

//BGV めきつ キス音 正面間近

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます

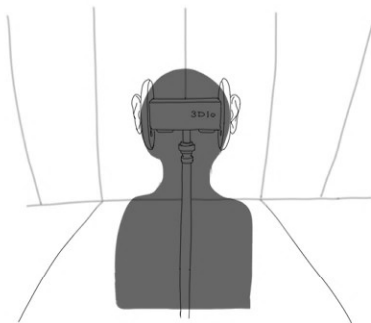
「んうっ ああ… 出ておるぞ
あつい精液が んああ」

//BGV めきつ 停止

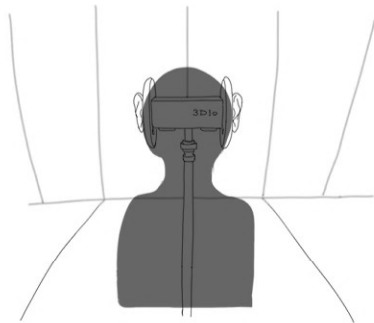
//めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「んちゅ ぱあ… ほれほれ… 出せ出せ
玉に入っておる
きつたない精液をぜんぶなあ」

//SE 弱く射精音



2



〃おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふああっ… またどぴゅっと… んんっ
搾りだしてやる はあ はあ
溜まっておるもの全部…
このおきつが ううっ」

〃SE 男性が身じろく音

〃めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

1 「ああ…
搾りだそうとアナルが締まって…
くふふ
くすぐったいか？」

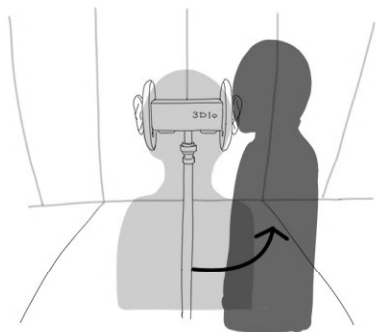
〃めきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

2 「んちゅ じゅる ちゅっ ちゅっ
射精したばかりで れろ ぢゅる
ちんぽは敏感になっておるからのう
ひひひ」

〃SE ペニスを引き抜く粘液音

〃SE 精子がこぼれてくる粘着音

〃BGV めきつ キス音 正面間近



1

／／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んああ… なかなか気持ちよかったぞ？」

くふふ お前もとろけた顔をしておって…

ひひひ

情けないのう」

／／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「こんなに精子を出しておって…

やはりアナルでも受け止めきれなかった」

／／SE 左耳元に移動する際の布音

／／SE 移動の際の鈴音

／／めきつ・正面さらに間近から左耳元に
移動しながら声を出さずに囁きます

「んふふ 濃いーのが 滴り落ちてきて

あらら キスをしすぎて

口の周りもヨダレでぬるぬるじゃ」

／／SE 正面さらに間近に移動する際の布
音

／＼おきつ・右耳元さらに近くから正面さらに間近に移動しながら声を出さずに囁きます

「ではおきつも…

ほれ こつちを向け

（移動しながら）おきつも…

お前の唇を ふう はあ…

はあむ」

／＼おきつ・正面さらに間近で声を出さずに囁きます

「んう ちゆる ちゆ じゆるる

れろ ぶちゆ ちゆう ぢゆつ

ずるるっ」

／＼BGV おきつ キス音 正面間近

／＼めきつ・左耳元で無声で囁きます

「なんじゃ

唇はめきつのものだった

というのにずるいのお」

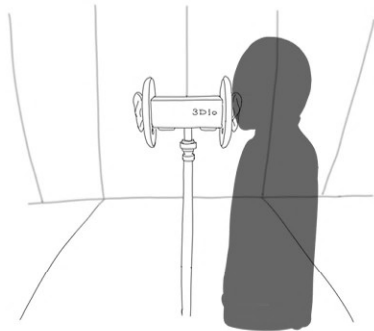
／＼BGV おきつ 停止

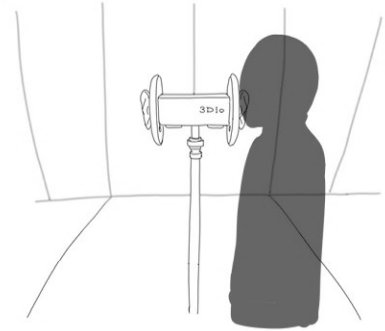
／＼おきつ・正面さらに間近で声を出さずに囁きます

「ちゅっちゆ じゆる… んっ…

ば… ふふふ

これでお前の唇はおきつのものじゃくふふふ」





「ふふ…」

1 二人の狐神に取り争われるなんて…
贅沢な奴じゃのう ふふふ」

／＼おきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「お？ なのになんじゃ…」

これは？

小さなちんぽが さらに小さく
縮んでしまっておるではないか」

／＼めきつ・左耳元で無声で囁きます

「むう… 根性のないやつじゃのう

では… 次は口で…

もう一度 おつきくしてやるかの」

／＼おきつ・正面さらに間近で声を出さず
に囁きます

「ふふ… 手間をかけさせおって
では… いくぞ？」

／＼フェードアウト

// ■トラック 6

// BGM 夏・森の中の洞窟

// SE フェラの位置に移動する際の布音

// SE 移動の際の鈴の音

// おきつ・正面さらに間近からフェラ位置に移動しながら小声で囁きます

「あーあ ちんぽが精液まみれではないか」

// おきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「すんすん…」

オスの濃い匂いがへばりついておる…」

// SE フェラの位置に移動する際の布音

// SE 移動の際の鈴の音

// めきつ・正面さらに間近からフェラ位置に移動しながら小声で囁きます

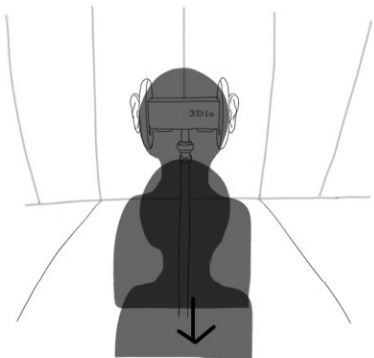
1 「では…この小さな小さなちんぽを…
二人で舐めてやろう…」

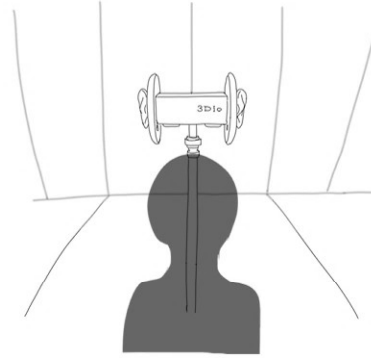
// めきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「まずは…」

2 皮をかぶっておるこのちんぽを…
はあむ

んちゅ んふふ ほれ くちで…
むいてしまったぞ？」





／＼おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「くふふ… 皮がむけたら
うわ…

また こびりついた精液が出てきたのう」

／＼めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「まったく…

どれだけの量を出したんじゃ
しょうがないからめきつが…
れろ ちゆる
綺麗にしてやろう」

1

／＼めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

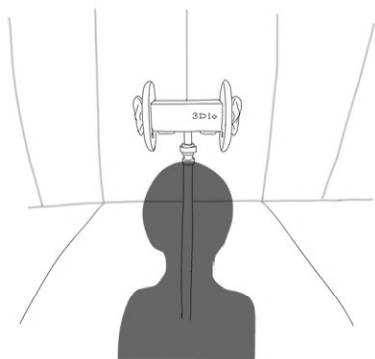
2

「じゅるる れろ…

さきつぽを舌で
れろれろ ちゆる んちゅ ちゅっ」

／BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

／SE フェラの際の鈴の音



//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「では… おきつは竿についた精液を…
はあむ」

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んっ じゅる れろれろ んちゅ
これは… れろろ んちゅ
少し苦いのうんちゅ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//SE フェラの際の鈴の音

//BGV めきつ 停止

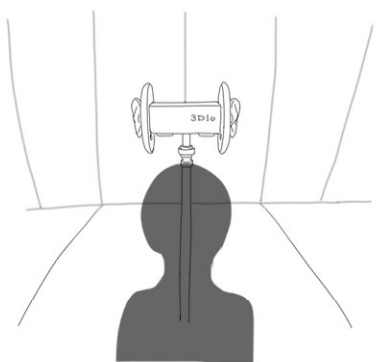
//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んちゅば ああ…
1 時間が経って くんくん
んふ…

匂いも相当濃くなっておる んちゅ」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止



1

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「しかし れろ ちゅ しかし じゅるる
おきつは嫌いではないぞんちゅ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「じゅるる ああ…

めきつも んちゅ ぢゅる
嫌いではない オスのエッチな匂いは
ちゅる じゅる 大好物じゃ
れろ んぷっ」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

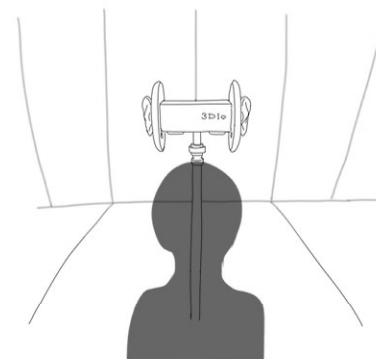
//BGV おきつ 停止

//SE 男性が身じろく布音

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「れろ んぷっ んあ…
なんだこれは
綺麗してあげてるだけというのに…
くす んぷっ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置



1

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「じゅるる ふふふ なんじゃ？」

もう気持ちよくなって

しまったのかのう？ んちゅ」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んっ ぐちゅ っふ

はぁ… 口の中で

ちんぽがまた大きくなりおった」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んぐ ぷっ では…

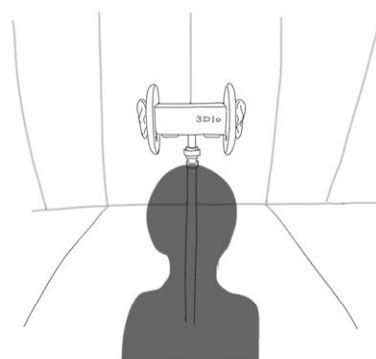
くふふ

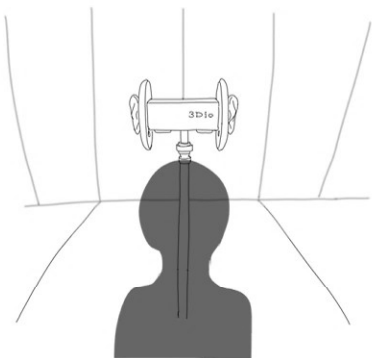
このままめきつ達の口で

お前の精液を味わってやろう

じゅるるる」

2





//BGV めきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「はあむ…」

あちゅ じゅるる れろれろ ぺろっ

ぜーんぶ このお口でえ

んちゅ じゅぶ ちゅるる」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「んちゅ んふう…」

めきつも このわれめを

れろれろ んっ ちゅる

さっきは ここから出したんじやろ？

れろれろ ぺろっ」

1

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「じゅるる ちゅる

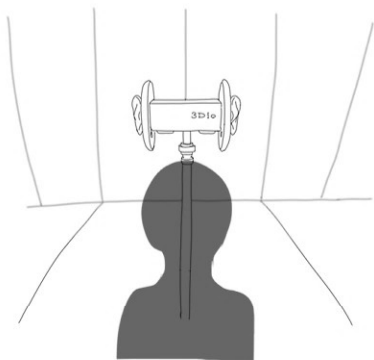
まだ残ってるかもしれないから

入念にい…

ちゅっ ちゅっ じゅぶ」

2

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位置



1

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ちゅっ じゅぶ ああ…

またびくびくしおってえ

じゅる んちゅ

どんどん硬くなってきたおる じゅぶ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んちゅ ちゅ じゅるる ここか？

れろろ ちゅる

めきつに龟头を舐められて

ずるっ また興奮してしまったか？

ん ちゅ」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

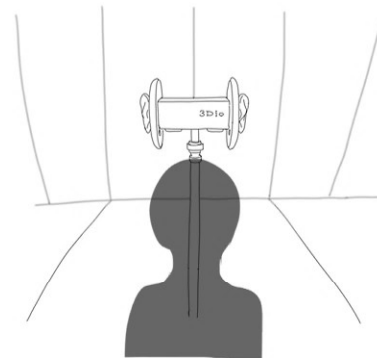
//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んう… ちゅ んちゅ そうなのか？

このちんぽは龟头が弱いのか？

なら… はあ はあ おきつも…

んっ ちゅ れろっ」



1

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「あっ… んっ ちゅっ

おきつったら… ここはめきつが
ちゅるる じゅる れろ んっ ちゅっ」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んう…じゅる おきつも

舐めたいのじゃ

供物が一番感じるという

れろ んっ じゅる 亀頭を…

れろろっ」

//SE 男性が身じろく音

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

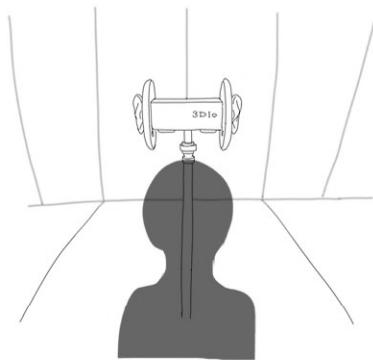
「れろろ くふ… やっぱりか

はあ はあ れろろ じゅる 本当に

んっ じゅる ちゅる

先っぽが敏感なんじゃな

じゅる ちゅる」



1

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「じゆる ちゆる 二人の舌で舐められてえ
れろれろ ぺろっ 幸せじやのう
なあ そうは思わんか？
じゆる ちゆる」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きます

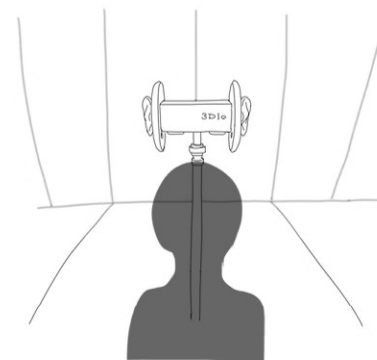
「れろれろ ぺろっ ひひ…
よかったのう

供物になったおかげで これからは毎日
じゆるる ぢゅ ちゆる

おきつ達に搾り取られるんじや
ちゅうう」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んぷはあ そうじゃぞ

ここ溜まつてる精子をぜーんぶ

ちゅ んちゅ ほれえ…

まだ溜まつてるんじやろ？ れーおれお」

//BGV めきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んぷ ちゅ この… タマにも…
なあ？

んうゝれろっ ぺろっ んちゅ

どれ 確かめてやろうのう

んちゅるる」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

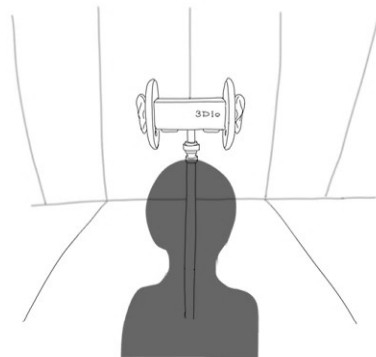
「じゅる ちゅ ではめつきが

んっ んぷっ… んあ

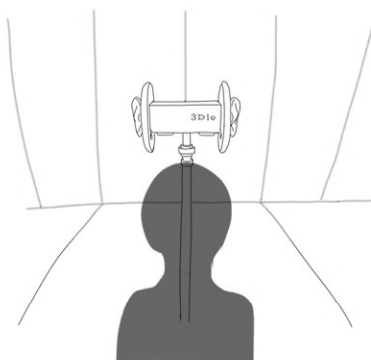
こっちはパンパンになっておるのう

供物のタマがこんなに…

んうゝはあ… あむっ」



2



1

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ちゅうばあ くすつ… んふふ ああ…

この調子だと

はあむ んぷ んちゅ ちゅつ

また新たな精子がここから

んぷ ちゅるる じゅるるっ」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

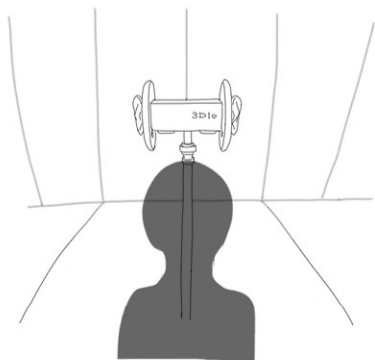
「じゅる ちゅ くふふ

これは… れろれろ ぢゅる

時間の問題かもしれんのう れおれお」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止



1

す
//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま

「ぶはあ くす… なんじゃ供物よ
もう我慢汁を漏らしておるのか？
はあむ」

置
//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「れろれろ んっ ちゅ…

んああ なんじゃこれは？

言ってるそばから

はあ はあ ぺろっ… んっ」

す
//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま

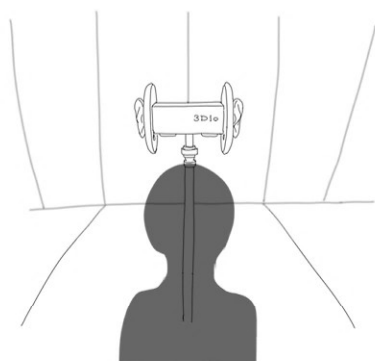
「ちゅるる このねばねばした汁はあ…

ちゅる ちゅっ 我慢汁か？

ちゅっ ちゅうう」

置
//BGV おきつ フェラ音 フェラの位

//BGV めきつ 停止



1

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んはあ しょうがないのう…」

これはおきつが綺麗にしてやろう

はあ ちゆる れろ んっ…

ぷっ… はあむ」

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んうう…」

んぷ じゆるる んぽっ んっ ふうっ

先っぽをくわえてやったぞ ぐぼ ぐぼ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

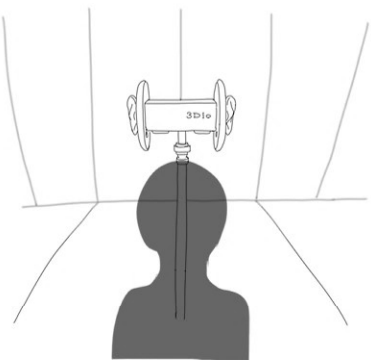
//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「はあ はあ ちゅ じゆる

ではめきつもタマを口のなかにい…
んぷっ」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止



1

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んっ んっ あぷ んちゅ はあ はあ
これは… れろ うぷっ んうっ」

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「口の中が ずるる ぢゅるっ
我慢汁の味でいっぱいになってきた」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

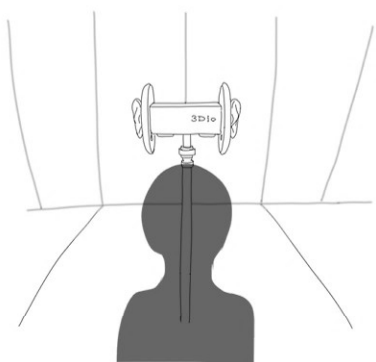
「んちゅ はあ くふふ
こっちもじや あぷ
どんどんと味が濃くなってきたておるぞ
じゅる ぢゅっ」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「あぷ んっ じゅる どうした？
ふむう ちゅっ ぢゅっ
もうイキそうになってきたか？
ちゅうう」



1

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「んぷはあ はあ なら 出せ？」

全部めきつ達が…

ずるるっ 味わってやろう

あぷ ちゆる うぷっ」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きます

「あぷ ちゆる ちゅっ ほれ…

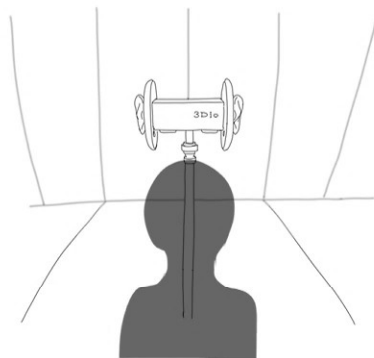
では… ずるる

じゆる ひひひ

激しくしてイカせてしまうぞ じゆる」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位置

//BGV めきつ 停止



1

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「じゅぶ んっ ちゅ どうじゃ

れろろ ずるるっ

もう辛抱たまらん…

という顔をしておるぞ じゅぶじゅぶ」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「れおれおれおれお いくのか？

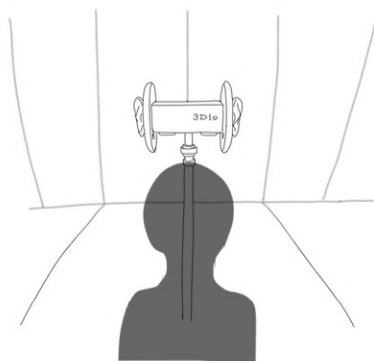
んっ じゅる

いくときはちゃんと ずるるっ

いうのじゃぞ んっ ちゅっ」

//BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

//BGV めきつ 停止



／めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「はあ ちゅっ れろれろ：

じゅぶ んちゅっ

ちゅっ じゅるっ

腰が段々と じゅるる

浮いてきたなあ」

1

／めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「くす… もうすぐか？

なあ そうなのか？

んっ じゅる ぢゅるるるっ」

2

／BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

／BGV おきつ 停止

／おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

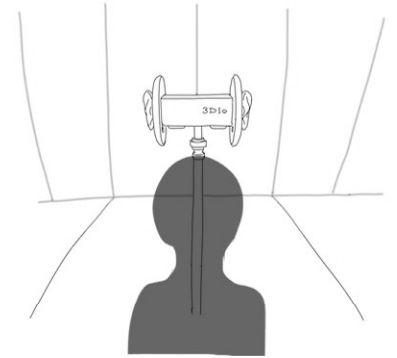
「んぐっ ぐちゅ ぐちゅぽ

んふふ ほれほれ いへいへ

らしてひまえ！ んぐっ んぐ」

／BGV おきつ フェラ音 フェラの位
置

／BGV めきつ 停止



1

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「そうじゃ じゅぶぶつ ずる

いへっ ひってしまえ!

んっ ぷっ ちゆるっ はあっ んっ…」

//BGV めきつ 玉舐め音 フェラの位
置

//BGV おきつ 停止

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ちゅぶ ちゅっ んぶぶぶっ!

じゆる ちゅっ だめか?

もう我慢できんのか?

じゆる んっ… ふうっ…

あっ… ああっ」

//BGV めきつ 停止

//SE 射精音

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ひゃあっ… あっ」

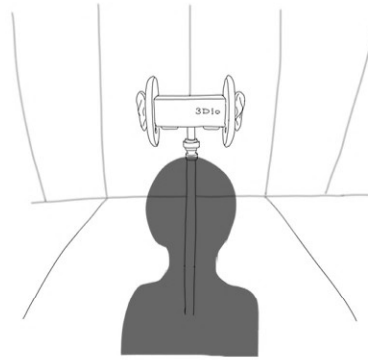
//SE 弱い射精音

2

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んっ… ああっ… また出しおった」

//SE 精液がかかる粘液音



1

／＼おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「んああ…

しかも こんなに濃い精液…

んぷ

いったいどれだけ

ため込んでおったのかのう…」

／＼めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「はあむ… んちゅ…

じゅっ… んはあ

もったいないからめきつが…

んごっ… こくん… くふふ」

／＼おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「では… おきつも…

射精したばかりの精液を…

れろっ ちゅ…

れろっ んちゅ じゅる ぢゅるるっ」

／＼めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「くす…これでまた綺麗になったのう？

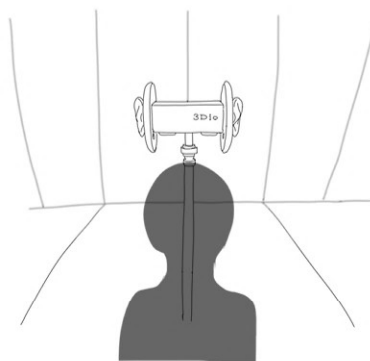
ちゅるる れろ…

んぷ ごくっ ごく… ぷはー」

／＼めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ひひひ… 少々… 苦いが ちゅる

この味… 嫌いではないぞ」



//SE 男性が身じろく布音

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ん… なんじゃ？ どうした？
ぐったりしおって…」

//めきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

1
「くふふ… まさか
精液と一緒に生気まで
搾りだしてしまったか？」

//おきつ・フェラの位置で小声で囁きま
す

「ふーむ どれどれ…」

//SE 右耳元に移動する布音

//SE 移動の際の鈴音

//SE 抱きつく音

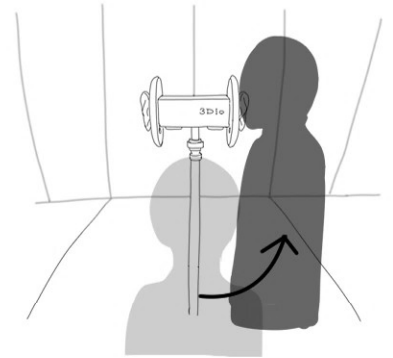
//おきつ・フェラの位置から右耳元に移
動しながら小声で囁きます

「おやおや 眼がトロけておるのお
供物のくせに もうへばっておるのか？」

//SE 左耳元に移動する布音

//SE 移動の際の鈴音

//SE 抱きつく音



1

〃めきつ・フェラの位置から左耳元に移
動しながら小声で囁きます
「ふーむ… めきつ達は
まだまだ満足したりないというに…
仕方のないやつじゃ」

〃SE 右耳元さらに近くに移動する際の
布音

〃SE わずかに鳴る鈴音

〃おきつ・右耳元から右耳元さらに近く
に移動しながら声を出さずに囁きます

「まあ…

絞りすぎて壊れてしまっても
面白くないからのお」

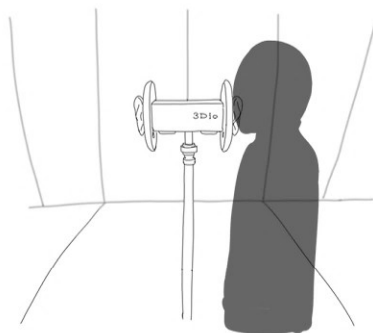
〃SE 左耳元さらに近くに移動する際の
布音

〃SE わずかに鳴る鈴音

2
〃めきつ・左耳元から左耳元さらに近く
に移動しながら声を出さずに囁きます
「いっくらで少し… 甘やかしてやるか」

3
〃めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「れろ… ちゆる れろれろ… んちゅ」

〃BGV めきつ 耳舐め音 左耳元



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「おきつも… れろれろ…
ぺろ…んふふ ちゆる
れろれろ ちゆる」

//BGV おきつ 耳舐め音 右耳元
//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「ちゅ… ちゆる じゆるる んはあ…
どうじゃ…?
耳を舐められる感触は んふふ
堪能しろ?」

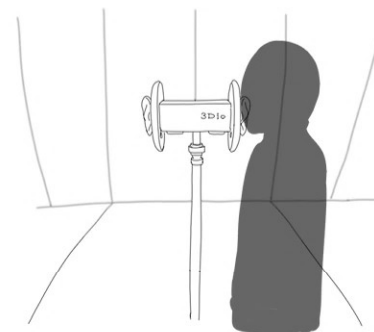
//BGV めきつ 耳舐め音 左耳元

//BGV おきつ 停止

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さ
ずに囁きます
「じゆる んちゅ ちゅ…
れろ ちゆる ん…?
どうした? れろれろ… ずるっ」

//BGV おきつ 耳舐め音 右耳元

//BGV めきつ 停止



1

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「んぐ 瞼が段々と…」

ちゅ ぢゆる 閉じていつておる
はあむ ちゆる ぢゅつ
眠くなってきたのかの？」

／BGV めきつ 耳舐め音 左耳元

／BGV おきつ 停止

／おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「んぷはあ くふふ いいぞ？
今日は特別に… ぢゆるる
このまま休ませてやる ぢゅ ちゆる…
はあむ」

／BGV おきつ 耳舐め音 右耳元

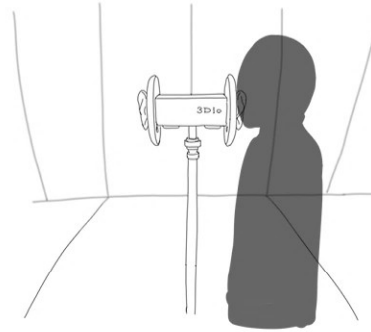
／BGV めきつ 停止

／めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

2
「れろ… ぺろ…ん ちゅ
ちんぽみたいに耳も… はあむ
口の中であ…
じゆるる ずるる ぢゆるる」

／BGV めきつ 耳舐め音 左耳元

／BGV おきつ 停止



1

//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます
「んちゅ ちゅる ちゅっ どうじゃ？
両方の耳をおきつ達にくわえられて…
ずるるっ ん？」

//BGV おきつ 耳舐め音 右耳元

//BGV めきつ 停止

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「おや 反応が… ないのう？」

//BGV おきつ 停止

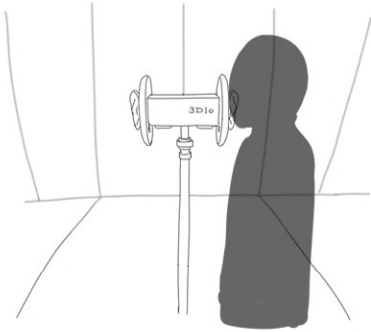
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「あらら… 完全に落ちてしまったのお

んうゝちゅっ だが…

これで終わりではないからな？

供物よ」



2

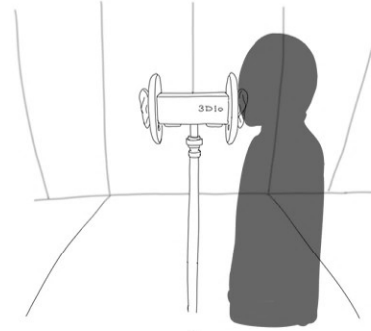
//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そうじゃ…

もうお前はめきつ達のものなんじゃ
次の供物が来るまで…

くふふ

ドスケベに搾り取ってやるからのお」



//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「そう… 覚悟しておくんじゃないな
次に目覚めたときはあ… ふふ…」

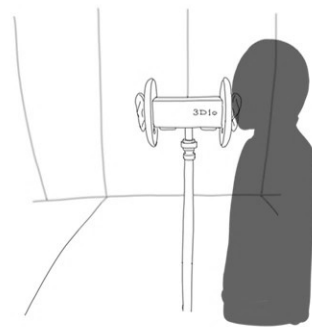
//おきつ・右耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

「ふふふふ… (同時)」

//めきつ・左耳元さらに近くで声を出さず
に囁きます

1
「ふふふふ… (同時)」

//フェードアウト



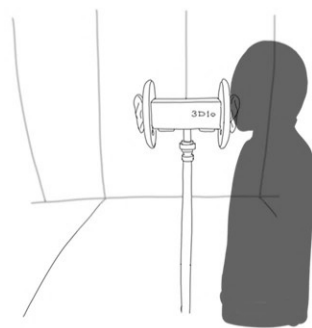
■トラック2

1 //BGV めきつ 手こき中の吐息

左耳元

//BGV おきつ 手こき中の吐息

右耳元



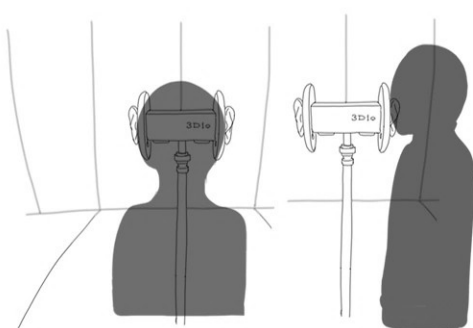
■トラック3

2 //BGV めきつ しっぱこき中の吐息

左耳元

//BGV おきつ しっぱこき中の吐息

右耳元



■トラック4

3 //BGV めきつ 挿入中の吐息 左耳元

4 //BGV めきつ 挿入中の吐息2

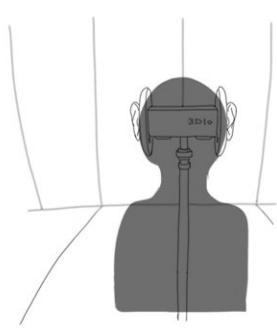
正面間近

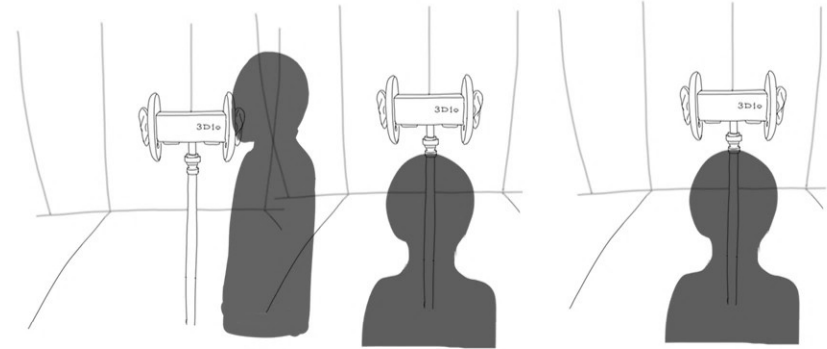
■トラック5

//BGV おきつ 挿入中の吐息 右耳元

5 //BGV めきつ キス音 正面間近

//BGV おきつ キス音 正面間近





■トラック6

1 //BGV めきつ

フェラ音
フェラの位置

//BGV おきつ

フェラ音
フェラの位置

2 //BGV めきつ

玉舐め音
フェラの位置

3 //BGV めきつ

耳舐め音 左耳元
//BGV おきつ
耳舐め音 右耳元